

ヤマハニュース8

YAMAHA NEWS NO.338 1991

ヤマハ人と技術 ● 感動創造企業を目指して——2

マリンレジャーの可能性に挑戦

特集 ● It's a wonderland!!——6

ようこそトレールワールドへ

NEW MODEL ● センスアップヤマハスクーター——17

JOG_{トランク}/Mint





感動創造企業を目指して

ヤマハ 人と技術

マリンレジャーの可能性に挑戦 最新ボート「RJJP」への思い入れ

1991年、第30回東京国際ボートショーで、21世紀のマリンライフを提案するヤマハが、世界初の可変式ジェット推進システムをはじめ最新の技術を盛り込んだコンセプトボート「YAMAHA RJJP」を発表展示した。今号は、ウォータービークル設計課におじゃまし、世界中が注目したRJJPにスポットを当ててみた。

文・山本一成(モーターサイクルジャーナリスト)

未知の運動。フオーマンスを体験!

モーターサイクルのワイルドな味が好きな人なら、きつと一発でゾッコンになるボートに試乗することができた。

その名は仮称「SR20-RJJP」。略してRJJP。通常のスクリーン型ではなく世界初の可動式ジェット推進型試作ボートだ。どんな乗り味かという、ひとことというのがもつたないほどの感度バ

フオーマンス。それは走る、曲がる、止まる、がいままでのボートとはまったく違う次元だったからだ。

まず、直線走航がこんなに気持ち良かったとは!と思うほどビシッとしている。スタビリティが高いというベキか、風があつて波が高くてもハンド操作など不要のまるでオン・ザ・レールなのだ。操作も簡単にハンドルのほかにはツイングレットのためにアクセルレバーと前進後退のレバーが左右2本ずつあるだけ。

しかし、これくらいで驚いていてはダメ。カーブというかコーナーというか、旋回するときの感覚がまったく異次元なのである。通常、ボートがターンするときはハンドル(舵)をきると船体が曲がろうとする方向に傾く。まるでモーターサイクルのように速度が速いほど旋回時のリーンは深くなるわけだが、RJJPはかなりの速度でもほとんど船体がロールしないであつという間にクルッと向きを変えるのだ。本当にこれには驚いた。しかも回転半径は極端に小さく、モーターサイクルのブレ

ーキターンみたいなことも簡単にやっける。

とどめの曲芸?はブレーキであつた。ボートの停止はエンジン回転を下げるだけのいわゆる自然停止が普通だが、RJJPは自動車のフルブレーキのような急激な制動を可能としている。いわゆる飛行機のエアブレーキと同じ原理だと思つていい。

マリンジエットの成功から生まれたRJJP

あまりにも刺激的で、おもしろかつたものだから浜名湖での試乗時間はあつという間に終わつてしまつたが、興奮醒めやらぬ状態でさつそく試乗の機会を用意してくださつた小林昇プロジエクトリーダーに質問してみた。

「ジェット推進の例は今までにありませんが、ヤマハが初めてトライしたのは1975年。サンゴ礁があつても、まっすぐ進めるものを、ということと沖繩を舞台に実験的にジェット推進艇を作つたんです。その時は和船にジェット推進機を付けただけで、まだ商売としては考えていなかったんです」

そして約10年の歳月が過ぎた1986年にマリンエンジン事業部はそれまでのジェット推進技術を活かしてウォータービークル「マリンジエット」を完成させた。これは今や世界110カ国で高い販売実績を記録し大成功していることは皆さんもご存知だろう。マリンジエットはビギナーにも乗りやすく、それでいて高度なテクニクも楽しめる海のモーターサイクルであり、これからさらに成長が見込ま



マリンレジャーを満喫させてくれるマリンジエット



ブレーキング(滑走)状態でリバースバスケットを覆い逆噴射をかけて急停止。
通常のスロットルを戻した停止よりも距離が格段に短くなる



「YAMAHA RJP」ならではの豪快な急旋回

れる商品である。

「しかし、マリンジェット開発がスタートするときには社内的には売れないのではないかという意見が少なくなかったんです。でも、その一方で若い人に任せたらいいというムードもあって自由にやらせてもらって成功した。これが社内的にも社外的にも「信用」を作ったんです。事業として成功すると、当然次のものがやりやすくなる。このRJPはつまりマリンジェットの成功という背景があったからこそ、意欲的にやることができたんです」

発想の源は 遊びから生れた

何でもそうである。物事をネガティブにとらえたら、できることもできなくなってしまう。可能性を信じること、夢を持つこと、それがネクストへの一

番のエネルギーになることをマリレンジン事業部のすべてのスタッフが知っていた。小林プロジェクトリーダーは続ける。

「私がヤマハ発動機に入社したのは昭和47年。ポート船外機課に配属され、湘南に2年ほど特別勤務となったんです。それは毎日が仕事であって仕事でないみたいな日々でした。湘南は芸能人が多くて一緒にヨットで出かけたり、水上スキーをやったり、とにかくずっとマリンスイムだったからです。

でも、そんなことをやっているとはやはり何が必要かわかってきたんです。たとえばモータボートでは浅いところへは行けない。自由にいろんなことをやったからこそ、その不便さを強く感じたのでしよう。そして昭和49年に本社に配属され、昭和51年からジェットボートに関わりを持つことになったんです」

遊びから本当の欲求が生まれる。仕事で物事を見ていたのでは、その本質が見えないことがよくある。特にレジャーを目的とする事業の場合はことさらそのようだ。話は続く。

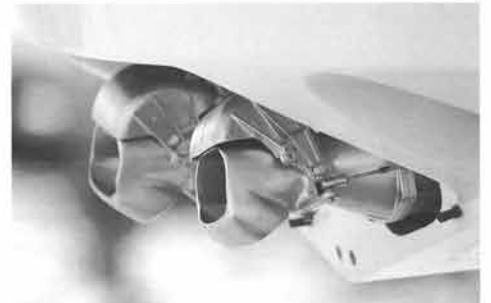
「現在、伝統的にマリン・アカデミーというのをやっているんです。社内の営業マンや技術者にしっかりとあらゆるマリンスポーツを経験してもらって、夢を持ってもらいたいからです」

素敵なコンセプトを生み出しても、いかにコンセプトを忠実に具現化するか、という努力を怠っては評価されるものではない。その努力のエネルギー源が楽しさから生まれた夢なんです。マ

マリンレジャーの可能性に挑戦



ジェット推進システムは、船底の給水口から水を吸い上げ、エンジンと直結した推進機のインペラ(回転ポンプ)で水を加圧し船尾のノズルから噴射し推進力を得る



ノズルの上に付いているのがリバースバケットで、覆うように下げて船首方向へ水流を逆噴射させることで後進ができる



推進ユニットは、チルト&ロールの2ウェイ可動式として、給水口の点検が船内から行なえ、万が一のゴミづまりに対処しやすくなっている

リンジェットは実は理想の船の形を求めた一形態であり、RJPにしてもまさにここからスタートしています。長い間にいろいろなジェット推進ボートが世に出ては消えた。いろんな長所を持ちながら、藻が詰まるなどの問題でいまひとつメジャーになれなかった。しかし、RJPはジェット推進機そのものをチルト(上下運動)ロール(回転)できるようにして、これを解決した。まず、ジェット推進機を30度上にチルトさせ、次にインテーク部分を180度回転させることで、もしも万が一のときに船内から藻を簡単に取るることができるようにした。

それまでは船底に潜って藻を取るしかなかったのである。聞いてみれば単純なアイデアのようだが、現実のものにするにはやはり執拗に思考し、何度も実験を繰り返す膨大なエネルギーが必要だったに違いない。「藻やゴミがひっかかった時に、これをきちんと回収すれば海や湖がきれいになります。つまり走るほどにきれいな環境ができることになる」

あらゆる可能性を秘めたRJP

さらにはRJPの優れた点をあげてみると……。

船底の吸水口から水を吸い上げ、エンジンと直結した推進機のインペラ(回転ポンプ)で水を加圧し、船尾のノズルから噴射して推進力を得ている。これによって水中動物に優しいという環境を作る。また、遊泳者や人が船から落ちた時にプロペラに巻き込まれないこと。浅瀬走航が可能。そして、どこにでも接岸できることから係留保管も格段にやりやすくなった。

プロペラが岩などにヒットしておこる事故も避けられる。美しくムダのない船体デザインができる。波が立ちにくいのでアサリ取りなど海岸にいる人にも優しい。ツインジェットによる高い直進安定性と動的運動性能、船体中

心にターンできる静的運動性、そしてノズルデフレクターの向きを変えて優れた制動性能を得ているなど、魅力は計り知れない。

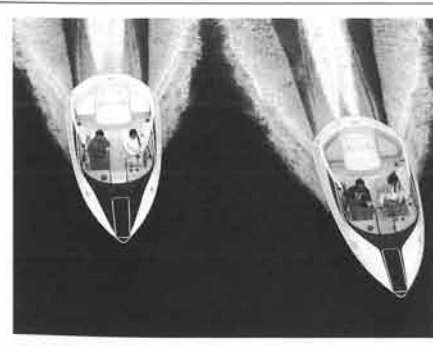
RJPの今後の可能性は非常に大きい。たとえば災害救助活動には絶大な威力を発揮するだろうし、秘境へのアプローチや学術調査などにも貢献するだろう。もちろんこれだけの機動力があれば世界中の「生活の足」としても役立つに違いないし、マリンジートのあり方さえも変化させる可能性は高い。

RJPの高性能はこれまでにマリンスポーツに縁がなかった人にも大きな感動を与え、一方で着岸エリアの拡大がマリン産業を飛躍的に拡大させるかもしれない。



WV(ウォータービークル)設計課をまとめる小林昇課長

- 《ウォータービークル商品群》
- MJ-650T……タンデムシリーズのスタンダードモデル(定員2名)
 - MJ-650TW……オーナーの好みに合わせたペインティングができるようにしたホワイต์バージョンモデル(定員2名)
 - MJ-650TX……タンデムシリーズのスポーティーモデル(定員2名)
 - MJ-650TL……広々としたライディングスペースと安定性を確保(定員3名)
 - MJ-650SJ……可動式ハンドルボールを採用したモデル(定員1名)
 - MJ-650S……ヤマハマリンジェットの基本モデル(定員1名)
 - MJ-650M……マルチパーパスモデル(定員3名)



YAMAHA RJP・主要諸元
20フィート試作艇の数値

全長	5.88m
全幅	2.42m
全深	0.71m
船体重量	800kg
呼称最大馬力	50馬力×2
インペラ回転	時計回り
ノズル可動角	25度
燃料タンク容量	160ℓ
定員	6名(予定)
航行区域	限定沿海

It's a wonderland!!

特集

よろこぼ

モノがあふれる日常のくらしの中で
私たち現代人は何か大切なものを忘れかけてしまっているようです
美しい自然の中で休むこと、カラダを熱くしてたぎること
みな自然な衝動だったはずなのに、いつからか追われる生活に慣れてしまいました

トレール

そんなくらしの中に、1台のトレールバイク
自然な衝動に、自然に伝えてくれる現代人のパートナー
「トレールワールド」に魅せられた4人のライダーから、みなさんへのメッセージです

ワールドへ







童心

ようだった。そしていま大人になった僕は、週末だけ大いなる子供でいたいと思う。

子供の頃は、何にでも夢中になった。毎日がマーク・トゥエインの冒険小説の

ピーツ、ピツ、ピツ。静まりかえった森の中に、セローのクラクションが鳴り響く。野ウサギがジツとこちらを睨んでから、大きく跳ねて茂みに飛び込んだ。その前をイタチらしき小動物が横切り、木の上からはムササビがこちらの様子をうかがっている。

山崎敏雄さん、YSP足立中央の社長さんがソロツーリングに出かけると、いつもこんな調子だ。愛車をトコトコ走らせながら、目の前に現れる道という道を突き当たるまで進むという。クラクションを鳴らしながら走るのには、「熊が出ると怖いから」だ。

ひとしきり走ると、体とバイクを休めるために河原へ出る。ヘルメットを脱いでエンジンを切ると、その瞬間、川のせせらぎが耳にやさしく飛び込んできた。アルファ波に包まれる山崎さんの一番好きな時間だ。

山崎さんを知る人は、彼を「サバイバルおじさん」と呼ぶ。奥さまの潤子さんの証言。

「初めてのデートの前日に、明日は米を2合持つて来い。朝5時に待ち合わせだ」って。それだけしか言わないから、何のことが分からなかったんで

「サバイバルおじさん」の好きな場所と好きな時間

山崎敏雄さん(YSP足立中央)

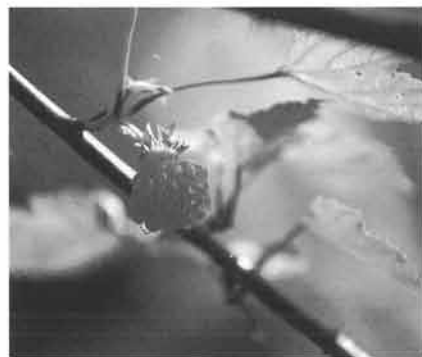
す。仕方なく言われたとおりにしたら、バイクで千葉の山奥へ連れて行ってくれた。ふたりで川の中に椅子を置いて、足だけ水につけてポーツとしてたんですが、あの気持ち良さはいまでも忘れられませんね」

お客さまAさんの証言。

「あまり荷物を持つてくるなって言うから、できるだけ小さなバックキングで集合場所に行つたんです。そしたら、「これを積み」って、マキの束を渡された。現地の自然を大切にしている気持ちからなんです」

山崎さんとトレールバイクのお付き合いは、20歳の頃から。当時、給料の10倍もしたDTIを購入して北海道を旅したことに始まる。そんな山崎さんにとって、トレールバイクとはどんな存在なのだろう。

「自分の本当に好きな場所まで、安全に楽しく連れて行ってくれる大切な相棒ですね。好きな場所でのんびり過ごしている間もジツと待っていてくれるし、帰りもまた家まで送ってくれる。いい奴」って表現がピッタリかな」



プッシュ、ゴキウゴキウゴキユツ、
プッハー。

夕焼けの茂原モータースポーツラン
ドのアチコチで、缶ビールの開く音が
する。1日中コースを走りまわったお
かげで、みなヘトヘトの様子だ。

握力がなくなっているせいか、ビー
ルの缶がしっかり持てない。モトクロ
スパンツを脱いだヒザが、ヒクヒクと
動いている。

今井利博さんは、名門「クレイジー・
マウンテン」の期待のルーキー、今日
はチームの合宿のため、3泊4日のス
ケジュールで茂原のコースに来ている。
まだ21歳の今井さんは、チームのアイ
ドル的な存在だ。チームメイトが言う。
「こいつね、しばらく練習に出て来な
かったんですよ。それで調べてみたら、
女に走ってた。ハハッ」

「だから今日は腕が上がるまで走らせ
てやった。少しは反省したか、えっ？」
仲間たちからかわれながらも、今
井さんはただただ笑っているだけ。こ
の手の会話にはもう慣れてるようだ。
今井さんが「クレイジー・マウンテ
ン」の門を叩いたのは2年前、愛車の
RZ250を手離し、DT200Rを
手に入れたばかりの頃だった。

「カッコ良く言うつもりはないですけ
ど、レースの時の緊張感が好きなん
です。特にスタートの瞬間。体のシンカ
ら熱いものがこみ上げてくるあの感じ
が、エンデューロの魅力のすべてだと
思います」

実際の腕の方はというと、本人いわ
く「YESSENデューロのまん中く
らい」当面の目標は「茂原でアタマを

カラダに熱いものが走るんだ スタートの「緊張」と「興奮」

今井利博さん(クリーニングショップ勤務)



取ること」だ。ただ仲間が席を外した
スキに彼がこっそり教えてくれたとこ
ろによると、「本当はバハ10000に出
場すること」が夢なのだそうだ。
普段はクリーニング屋さんで配達の
仕事をする今井さん。仕事が終わると
購入したばかりのDT200WRの整
備に明け暮れる毎日だ。移動用の軽ト
ラックも知人から譲り受けて、準備は
万全に整った。
「残りの2戦、絶対に頑張りますから
見ててくださいね」と、力強く語って
くれた。

燃焼

一生懸命って言
葉が恥ずかしく
なったら、人生
なんてつまらな
い。根性、努力、
忍耐だつてダサくなんか
なかつたはずだ。僕
は胸を張る。「一生懸命遊んで
います!!」



「お前も大したことないよな。ロだけじゃん」

モーターサイクル・ジャーナリストの柏秀樹さんが、初めてトレールバイクにまたがった25歳の頃である。友達に連れられて、林道に足を踏み入れた。

「ぜんぜん走りがなっちゃいないよ」オフロードライディングのエキスパートとも呼べるその友人が、鼻をならしながら柏さんに言う。

「僕はね、それまでオンロード一本槍だったのね。アスファルトの上なら誰にも負けないって、そんなふうになってた。だからすごくショックを受けたんだ。僕の知ってるバイクは、ほんの一部分だったんだって」

自称「負けず嫌い」の柏さんが、この日を境にオフに傾倒する様子は簡単に想像がつく。モトクロスに明け暮れ、全日本や関東選手権も追いかけた。そして月日が経ち、柏さんとバイクの付き合い合いに運命的な転機が訪れる。

87年。自分の技量と精神力を試すために、ファラオラリーへの参加を決意。エジプトへと渡る。

「僕にとってラリーとは、競技というより旅に近いんだ。ツーリングがスケジュールのない旅だとしたら、ラリー

柏秀樹さん(モーターサイクル・ジャーナリスト)

は体力的、精神的なブレッシヤーを受けながら自己に挑戦する旅。行く先々の人や文化、言葉なんかを肌で感じながら走るという点では、間違いないラリーも旅のひとつだと思うんだ」

初めての海外ラリーで、柏さんは「一生忘れることのできない」風景に出合った。砂漠の彼方に陽が落ちるころ、目の前の砂丘が鮮やかなサーモンピンクに輝きだしたのだ。鳥肌の立つ思いがした。よく見れば、砂丘の陰に隠れた大きな夕陽が、その力強い光で砂丘を透射している。この世のものとは思えない幻想的な光景だった。言葉も出なかったという。

「しばらく目を奪われてから、ふと我に返った。それでまたしばらく考えたんだ。でね、こんなところまで連れてきてくれたのは誰なんだと自問したら、

浪漫

あの山の向こうには何があるのだろう。ふとした疑問がロマンを生む。興味の沸くところに愛車を停めて、モーターサイクル各駅停車の旅。

答えはバイクだった。その時素直に感じたよね、本当に素晴らしい乗り物だ
って」

88年にインカラリー、そして昨年南米ラリーに出場した時にも、たとえよ
うのない感激を味わった。こちらは風
景ではなく、人との出会いだ。

ペルー第2の都市アレキパーで知り
合った、当時15歳のカルメンという名
の少女。そしてその家族。東洋から来
た背丈のヒョロ長いバイク乗りを「カ
シワツ」「カシワツ」と呼び、昭和30年
代の日本製テレビと質素な食事で歓迎
してくれた。もちろん言葉は通じない。
「その時にも思ったよね、こんな素敵
な人たちと結びつけてくれたのも、やっ
ぱりバイクなんだって、うん」

柏さんは自分のことを「まだまだ若
い」と胸を張る。それを否定するつも
りはないが、バイクとの付き合い方が

感動に浸るその瞬間 いつも隣にバイクがあった

以前とは変わってきていることも、ま
た事実だろう。モトクロスに夢中にな
っていた頃といえは、ただマシンを速
く走らせることだけに喜びを感じてい
た。しかしいまは違う。バイクを通じ
て、どんなものに出合えるのが重要
なのだ。

「以前はね、仕事に使うバイク、ツー
リングに使うバイク、それに都内専用
のスクーターというように、目的別バ
イクがガレージの中に並んでいること
を良しとしていた。ところが最近は大
うんだ。1台のバイクをほとんど愛し
て、とことん付き合いたいと思うよう
になった。

仕事で走りまわるためのフットワー
ク、旅のころをかき立てる装備、そし
て所有感のある愛すべき造形。こんな
バイクが1台隣に居ればいい。そうア
ルテイシアみたいな奴がね」





自在

無限大。思いのままにフィールドを駆け回る自由こそ、最大の魅力だ。

こんなに深くまで入っていきけるのだろうか。でもその気になれば、行動半径は

廣瀬達也さんは、子供のようになら旺盛な好奇心の持ち主である。

だから旅をするにも、スケジュールどおり目的地にまっすぐ向かうなんていうことは、まずない。

「ツーリングの途中にね。ちょっと脇道を見つたり、すばらしい風景に出合ったりすると、通り過ぎてはいけない性格なんです。」

必ず立ち止まって確かめる。枝道の先に何があるのか、入ってみたいと気がすまない。もし、そのために宿へ着けなくなったら予定を変えればいい。すべてがこの調子ですよ(笑)

そんな廣瀬さんのいつものパートナーはTW200。

「バイクって、それぞれの車種に適したベースがあると思う。TWの場合、TZR250Rみたいに高速道路をスイスイ走れるわけじゃないかわりに、まわりの風景をながめながらトコトコ走るのが似合いますよ。」

そうすると、いろんなものが見えてくるし、道草したくなるでしょう?

例えば、すごく静かな山道に入ったとする。ああ、気持ちいいなって立ち止まり、エンジンを切ると、風の音や虫の音、鳥の音が聞こえてくる。バイクを降りて、土地樹に触れれば、自然の息吹が感じ取れる気がする。

なのに、早く先へ先へ、と急ぐ旅ではこの楽しみに気づかない。

TWのベース、そして車体のつくりは、こんな道草をするためにあるんです。足置き性のよさ、セル始動の利便性、何より極太タイヤの安定性と踏破性のおかげで、谷を下って溪流に降り

廣瀬達也さん(モーターサイクル・ジャーナリスト)

何があるかわからないから楽しい 道草こそツーリングの醍醐味



たり、砂浜へも入っていきける。エンジンを止めたり始動したり何度くり返しても、まったく苦にならない。

もちろん、ほかのトレールバイクだつてやれるハズだけど、TWならそれをもっとイージーにやっつてのけられるからいいんです」

そのほか、ハデに振り回して遊んでも十分楽しめるし、雨でグシャグシャの時ならエンデューロでも勝つてうた、と笑う。

「つまり、ボクがやりたいと思うすべてのことをTWはかなえてくれるし、TWがやれることならボクは何でもやってみよう。」

これだけ懐の広い、遊び勝手がいいバイクはほかにないよね。ボクはコイツに5年前に出合ってから初めて、道草のおもしろさを教わったんです」

先日、北海道へ行った時も、TWと一緒に良かったなとつくづく感じたという。

「せっかくこんなに広いのに、急いで走ったら狭くなっちゃうじゃないか」いかにも「道草の達人」廣瀬さんらしいことばではあるまいか。

楽しみを2倍に広げるトレールワールド

ここまでご紹介したように、トレールバイクの持つ魅力は尽きません。ひとたびその世界に触れたなら、バイクライフは2倍、3倍に広がることでしょう。そこでヤマハは、各地でオフロードYRSを開催し、お客さまがトレールワールドに親しみやすいよう、道案内に努めています。ここでは、実際にオフロードYRSに参加したお客さまや販売店さんからトレールワールドに接した驚きの声、期待の声を集めてみました。

オフロードYRSに参加して初めてトレールバイクに乗ったんです。

オンロードとは何もかも違うから新鮮ですね。

自分で走れるのかな、とすごく不安でしたが、なんとかついていけたのがすごくうれしかった。

またチャンスがあれば、ぜひやりたいな。もし買えるなら、セカンドバイクに欲しいくらい。

愛知県豊橋市／森岡美奈子さん

以前からオフはやってみたいと思ってました。

毎週のようにバイクに乗ってるし、よくツーリングにも行くんだけど、未舗装の山道とかに阻まれて、入っていきたくてもいけないところが多くて……。

セローだと、そんなに遠くへは行けないけれど、距離が減った分、走れる場所が増えましたね。

これからオンロードバイクとうまく使い分けて、いろんなところを走ってみたいです。

愛知県西加茂郡／深谷守さん

買ったばかりのセローで参加したんです。47歳の今までオンロード車しか乗ってないんで、ちょっと教わったことこう思ってたね。

でも、何とか見よう見まねで走れるもんだね。泥道だった平気でいけちゃう。我ながら驚いたよホント。

それ以来、ほかのバイクは出番がなくなっちゃってね(笑)。今度は若い仲間と林道へ行くんだ。楽しみだね。

愛知県豊橋市／宮城忠行さん



3〜4年バイクに乗ってた人が、オフに移るケースが多いですね。

オフロードYRSには、初心者対象だったので初めてお客さんを連れていったんだけど、雨だったにもかかわらず好評でしたよ。

ただ走るだけじゃない、遊べる要素が多いし、アウトドアレジャーの延長みたいなところがウケてるんでしょう。

これからもっと増えますよ。

YOU SHOP ウィンディ／岩崎隆治社長

ここ半年で、オフのお客さんはゼロから3割にまで急増しました。

オンロードだけ、という遊び方にアキてきているものもあるし、女の子は、蛍光色のハデなファッションに憧れてみたい。私がDT200WRでエンデューロに始めたので、今度はお客さんを林道だけじゃなく、こっちにも巻き込もうかと思ってます。

YOU SHOP モトキッズ／辻達治社長

私はオフが本当は好きなんですけど、まだお客さんはオンばかり。

景色を見て楽しんだり、安全な運転テクニックを身につけてもらう意味でも、もっとオフをやっていききたいんですけどね。

オフロードYRSは、いい機会なのでもっと利用したいと思っています。

YSP 洛北／佐々木俊一社長

初めから難しいテクニックなんて必要ありません。まずは、ふつうに林道を走れるくらいの基本的な乗り方だけを教えて、そのあと実際に山をバイクで散歩してみるんです。

そうすれば必ず、自然の中で遊ぶ楽しさや気持ち良さをわかってもらえると思いますよ。

私がやっているのは、オフロードの魅力を知るキッカケづくりです。

オフロードYRSインストラクター／藤正徳

遊・YOUR・誘SHOP

既成のY.E.S.S.イベントを お店の個性でパワーアップ!!

YOU SHOPアラビヤさん

(大阪府八尾市／古谷勝功かつひチーフ)

YESSEイベントに参加するたびに、独自のアイデアでお客さまを楽しませている『YOU SHOPアラビヤ』さん。今回はYESSE関西主催による『マリンジェット体感ウェーブ』に同行し、その活動を探ってみた。

参加の決意は お客さまの「声」

『YOU SHOPアラビヤ』さんのお客さまが、古谷勝功チーフの引率によって、会場に到着したのは朝9時30分頃。お店のある大阪府八尾市から琵琶湖の西岸まで、約110キロのツーリングである。時間にして約2時間30分、「日帰りとしてはちょうどいい距離」だ。

中には昨年もこのイベントに参加している方もいるが、ほとんどのお客さまはマリンスポーツ未経験者。まさにワクワク、ドキドキの心境で琵琶湖を目指してきたに違いない。

『YOU SHOPアラビヤ』さんが、お店のイベントとしてこの行事に参加を始めたのも昨年から。当初はいらぬ心配もずいぶんしたようだ。古谷チーフが話してくれた。

「うちはね、マリンジェットを扱っていないから、商売としては参加するメリツトがないんじゃないかと考えてたんですよ。もつと言うと、マリンジェットの楽しさを体験してもらうことで、バイク放れも起こりかねない、と」

ところが「一度は乗ってみたい」というお客さまの声は強い。お客さまにそう言われてしまうと、遊びが自慢のアラビヤさんとしては引っ込みのつかない

ところだったのだろう。全員バイクで会場まで行くことを条件に、店頭で参加者を受け付けた。

当日はあいにくの雨になってしまったが、それでもお客さまは大いに満足してくれた。「参加して良かった」という手応えを感じたという。

ウチのイベントだから バイクが中心で当然

いざ参加するとなれば、アラビヤさんの行動は早い。まず店頭で募集告知を貼り出し、そのうえでYESSEスタッフ名簿をたよりに電話をかける。80名近くのお客さまがYESSEに登録しているが、4分の1ほどダイヤルを回したところで定員に達してしまった。

「現地に行つてマリンジェットに乗るだけじゃ、これはただのYESSEイベント。それをウチのイベントにするために、今日はみんなでカレーを作ろうと準備してきましたんです」

お客さまがカレーをほおばっている間も、古谷チーフは忙しく動く。食後の運動にとバレーボールやバトミントン、そしてマウンテンバイクなども古谷さんの伴走車には載まれている。それらを車か



INFORMATION

ライダー同士の交流を目的に
『毎日バイクミーティング』
開催!!



主催●毎日バイク特訓会

後援●ヤマハ発動機(株)安全運転推進本部
ヤマハリゾート・合歓の郷

真夏の恒例イベント『毎日バイクミーティングin合歓の郷』が、8月30日(金)から9月1日(日)まで、2泊3日のスケジュールで開催されます。

ライダー同士の親睦を目的として、今年も盛りだくさんのプレイメニューを用意。全国から集まる一般ライダーが、ミニバイクレースや自転車競技、水中運動会などで交流をはかることになっています。

参加は1人でもグループでもOK。ぜひお客さまをお誘いのうえ、ご参加ください。

【応募要項】

会場：三重県志摩郡・ヤマハリゾート合歓の郷

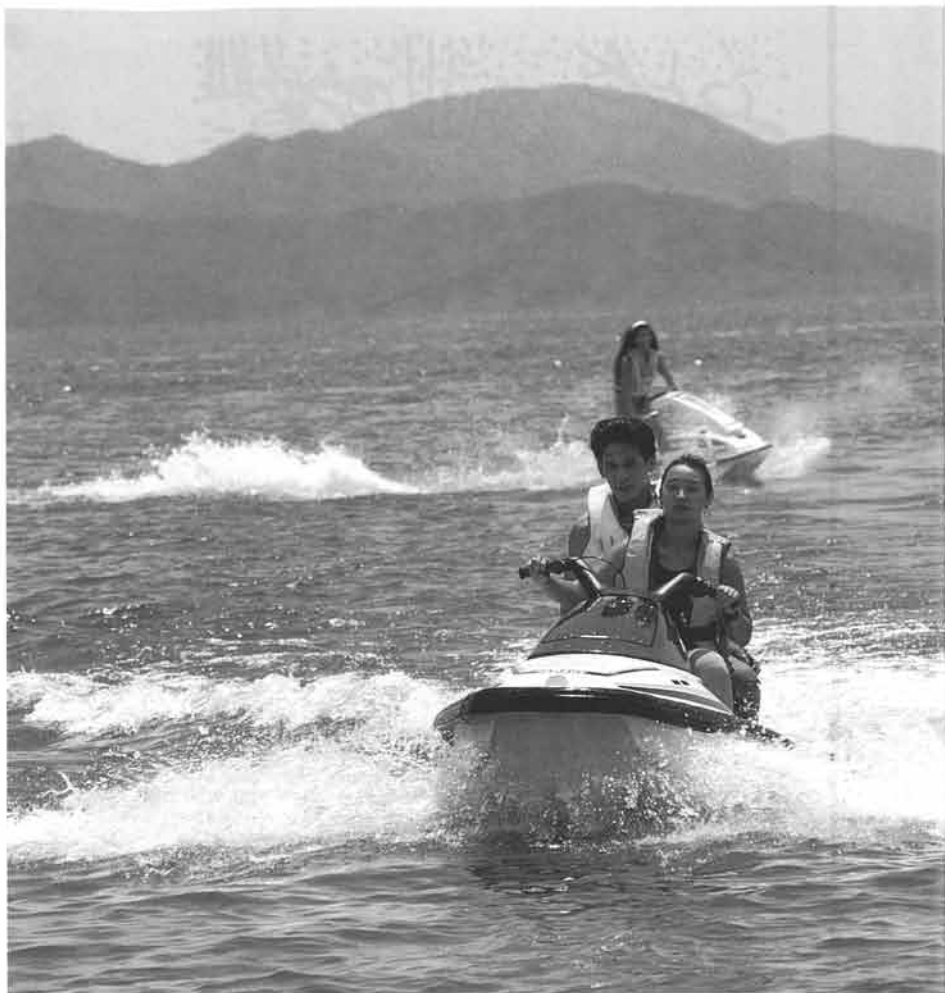
参加費用：¥20000(ホテル2泊5食、車両、コース施設使用料などを含む。消費税込み)

※会場までの交通費は自己負担

募集人数：先着100名(定員になり次第締め切り)

応募資格：原付以上の運転免許所有者で、変速機付二輪に乗れる方

申込方法：毎日企画センター・毎日バイクミーティング係 ☎03(3212)0321
内線2872まで、電話にてお申し込みください。



らおろし、満フク顔のお客さまにすすめる。
これだけ誠意を持ってお客さまに接し、それが伝わらないわけがない。さすがに「遊びが自慢」と胸を張るだけのことはある。
「要はウチでやるイベントである以上、バイクが中心じゃなくてはいけないということですよ。往復200キロ以上あるわけですから、これは大きな乗車機会の拡大チャンスですよ。ついつい忘れがちになってしまうことですが、参加するショップ側にとって絶対忘れてはならない要素だと思います」
マリンジェットを堪能し、水から上がって来たお客さまにひとりひとり声をかける古谷さん。「どうだった?」「すこいよ、これ。ホント面白い」「そうか、じゃあまた来年来ような」
YESイベントを自店のイベントにアレンジしてしまうこのアイデア、このパワーが、お客さまに選ばれるお店の魅力になっているのだろう。





We Love Yamaha

好きだからちよっと一言

販売店さんのちよっとした小話で ますますのめり込んだトレールの世界

22年間、オフロードバイク一筋のユーザーがいる。そのきっかけは、彼が学生時代、'70年代初めの時であった。当時、青年は悩み多く彼もそのひとりて、将来を目標一杯、憂いていた(と彼はいう)。

「わかる、わかる、当時はねえー」そんな販売店主さんもいらっしやるのではないだろうか。ともかく、早い話、ヤクルトに3タテを食らったジャイアンツファンのように彼は落ち込んでいたのだった。そんなとき、1台のバイクが彼に強烈なインパクトを与える。

スラリとした車体、反り上がったフロントフェンダーに釘付けとなる。自由、解放！ 即座に出た言葉がその2つだったと彼はいう。高く上がったフェンダーに、限りなく自由に飛翔する鉄の天馬をイメージし、あいつに乗れば、すべてから解放されるにちがいない、と本当に思ったという。

そして彼は「ミニトレ」(ミニFT1)を第1歩に、オフの世界にのめり込んでいく。フェンダーこそ反り上がっていなかったけれど、林道走行の楽しさと、小さいけれどマシンを

操る満足感、山の優しさ美しさ…。ミニトレには、自由があった。たっぷり解放感を味わった。

やがて彼は、オフの魅力を友人たちに2倍、3倍にして話をはじめ。仲間が出来る、仲間が増える。その頃、彼はXT250にステップアップした。

ステップアップするとき彼は、悩みに悩んだ。しかしそれは、学生時代のあの悩みではない。「カタログというカタログを取り寄せて、雑誌もかたっぱしから読んで、まあ、よく研究した。でも最後はマヤマに決めた」

そのわけは「トレールバイク」という呼称に、ゾッコン惚れたからだという。

「トレール」ご存じのように「けもの道」の意である。トレールの呼称が付いたのは'76年L2-Cがたしか最初だったと記憶している。しかし本格的にトレールがひとり立ちしたのは、'68年のDT1から。以来ずっとヤマハのオフロードバイクには、トレールという呼称がついている。だからトレールという言葉は、ヤマハオリジナルの「ネーミング」なんだ。

彼は、そんなトレールの由来を販売店さんから教えられたのだ。なるほどね、ヤマハはしゃれているなあ、と思った、と打ち明けてくれた。

販売店で知った「トレール」の4文字。販売店さんのちよっとした情報提供が、ヤマハトレールバイク一筋の文字どおり「ヤマハ党」をつくっていたのである。

念願のアップフェンダーXT250を手に入れて彼は、ますます「トレールの世界」に魅了されていく。ノーマルで2年、ブルーとイエローのツートンカラーにカスタマイズして3年……。そしてXT250Tに乗り換える(I T200を衝動買いしたときは、仲間内のヒーローになった)。

いま彼は、仕事の合間をぬって、溪流に出かけ釣りを楽しみ、春と夏と秋にはひとり長い旅に出る。

●
「We Love YAMAHA——好きだからちよっと一言」コラム欄への投稿をお待ちしています。ちよっと気になったいい話、ちよっと聞いてほしいこんな話、お客さまへも一声かけて投稿をおすすめください。

NEW MODEL



Sense-up
ミント
Mint

8月下旬新発売

メーカー希望小売価格：¥89,000

(北海道、沖縄および一部離島を除く)

※価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう諸費用は含まれません。

高いコストパフォーマンスでお客さまから好評を得ているミントが、先に発売されたミント・スペシャルと同様のグラフィック変更を受けて登場します。

色は明るく元気な“ラズベリーレッド”と“テンダーホワイト”。スクーターのベーシッククラスにふさわしく、年齢や性別を起えた幅広いお客さまに合わせました。



New color
JOG トランク

8月下旬新発売

メーカー希望小売価格：¥139,000

(北海道、沖縄および一部離島を除く)

※価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう諸費用は含まれません。

ジョグ持ち前のスポーツ性に高い実用性をプラスして好評を集めるジョグ・トランクに人気の“ブラック2”が仲間入り。魅力の幅をさらにアップしました。

通勤・通学やちょっとした買物を、さらにオシャレに演出する黒のジョグ・トランクを、どうぞ幅広いお客さまにおすすめください。





ヤマハヘルメット インピュア
INPURE
YAMAHA PURE SPORTS

8月1日新発売

メーカー希望小売価格：¥29,500（消費税を含まず）

規格：JIS C種、MFJ公認 サイズ：S、M、L、XL カラー：ホワイト、ブラック、ミッドナイトシルバー

高い衝撃吸収機能を持つ新積層構造を採用し、しかも軽量、低重心をも実現した新設計スポーツヘルメット、それが『INPURE(インピュア)』です。

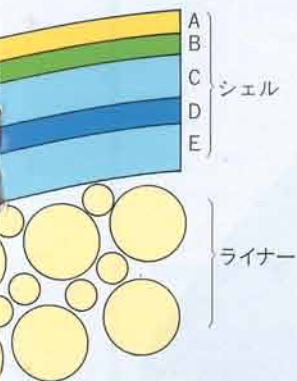
この帽体の開発にあたっては、モーターサイクルを知りつくしたライダー陣が再三に渡るテストを繰り返し、あらゆる走行シーンにマッチする卓越の機能とフィット感の実現を目指しました。

よりスポーツライクな走りを求めるお客さまにも、自信を持っておすすめできるインピュア。どうぞご拡販、よろしくお願いいたします。

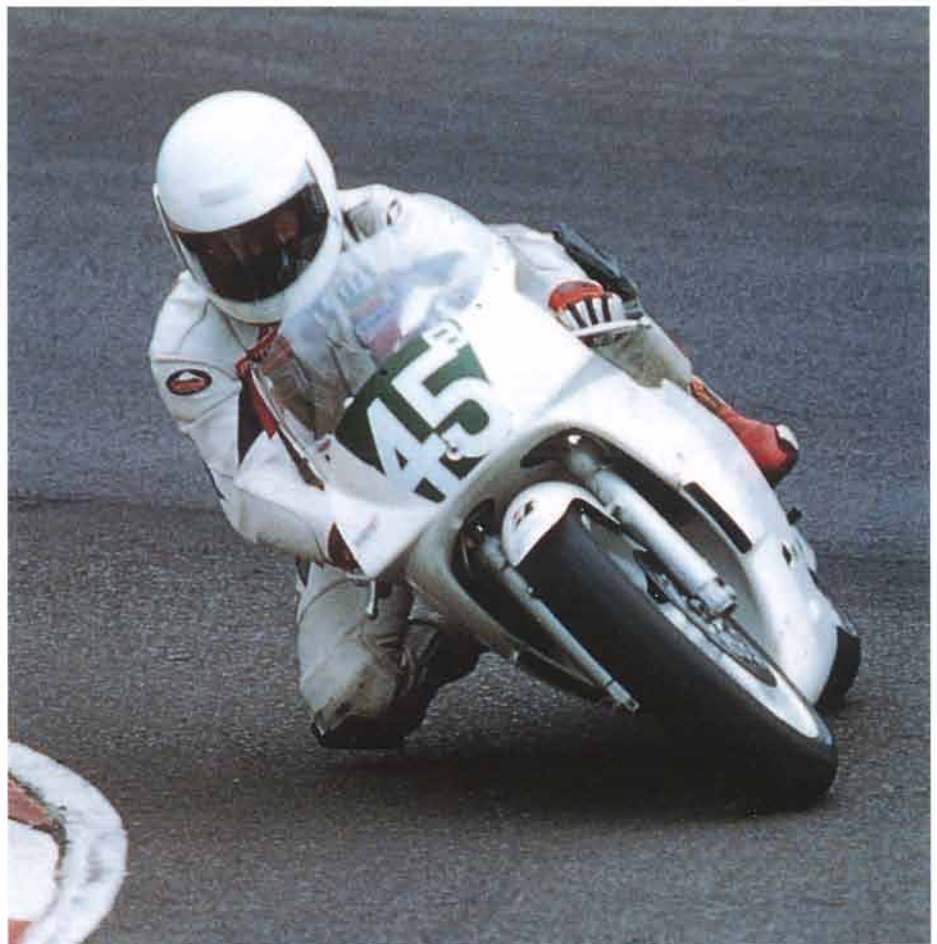
革新の構造

ホワイト

この有機長繊維は、比重がガラス繊維の約半分であり、伸びと対衝撃性にすぐれた材料です。また、長繊維であるため衝撃面積を大きくし、加わる力を分散させる作用も持っています。ライナーに使用されている高衝撃吸収材は、大きな粒子と小さな粒子の組み合わせさせた新タイプで、シェルに衝撃が加わったとき、その力を広い範囲にわたって分散吸収します。



- A ウレタン塗装
- B 塗装
- C ガラス
- D 有機長繊維
- E ガラス



さまざまな走行実験によって、機能性の高いヘルメットが生まれる

コストパフォーマンス&スタイリッシュ

ヤマハスクーター用ヘルメット
Garçon
for STYLISH RIDING

ギャルソン好評発売中!

メーカー希望小売価格：¥6,300(消費税含まず)

規格：JIS A種

サイズ：フリー

カラー：ホワイト、ブラック、ダークブルー、ギャルソンブルー、ギャルソンピンク

最新スクーターのデザインをイメージしたウェッジシェイプラインを採用し、高いコーディネート性でスクーターライフをスタイリッシュに演出するニューヘルメットです。

内装には立体裁断によるグレイ・トリコット内装を使用しフィット感を高めるとともに、夜間走行時の被視認性をアップするリヤスコッチマークやネックパットの採用で、安全提案も盛り込んでいます。



ギャルソンピンク
No. 90791-3612F



ホワイト
No. 90791-3609F

ブラック
No. 90791-3610F



ダークブルー
No. 90791-3611F

ギャルソンブルー
No. 90791-3613F



ミッドナイトシルバー



ブラック



主な機能と特徴

■ヘリ部まで厚みをもたせた低重心設計
帽体のヘリ部分まで厚みをもたせる設計とし、着用した際のバランス感を高めています。

■帽体表面からネジをなくしたフラッシュサーフェイスフォルム

帽体の表面からネジ類を排除する設計とし、フラッシュサーフェイスフォルムをさらに追求しました。

■シールド手掛けを兼ねた下部ブッシュエアインテーク

使いやすさをさらに向上させるため、下部ブッシュエアインテークにシールド手掛けを兼用させる構造にしました。

■手掛けをなくし、ゆがみを排除した熱加工3次曲面ポリカーボネイト

シールドには、2mm厚ライトスモークハードコートシールドを採用。手掛けをなくすことにより、シールドのゆがみを解消しています。

■シールドの曇り防止に有効な密着タイププレスガード

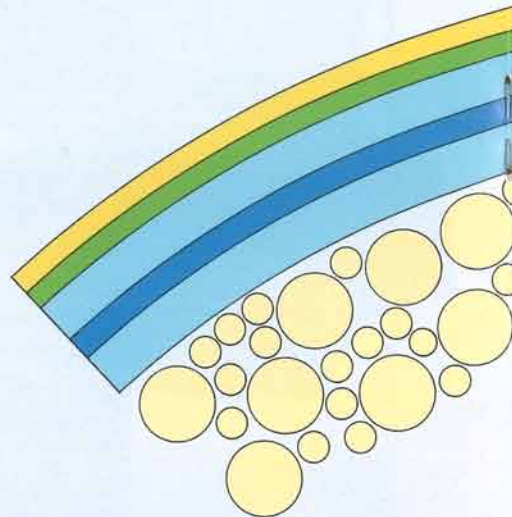
■新積層構造の採用による新設計・軽量帽体

新設計の帽体「INPURE」にはガラス繊維と特殊な有機長繊維を強化繊維として使用し、それらの繊維を強固に結びつけるためにヤマ

ハヘルメット用に開発した独自の伸縮性に富んだ樹脂を用いています。

さらにライナーには、衝撃を受けたとき、そのエネルギーを十分吸収するために復元力の大きな特性を持つ、高衝撃吸収材を使用しています。

とくに、帽体を軽量化するためにガラス繊維とガラス繊維の間に有機長繊維をはさみこみ、強度と柔軟性を兼ね備えたシェルとしました。



秋/冬用マーキングブルゾン

RM400

好評発売中!

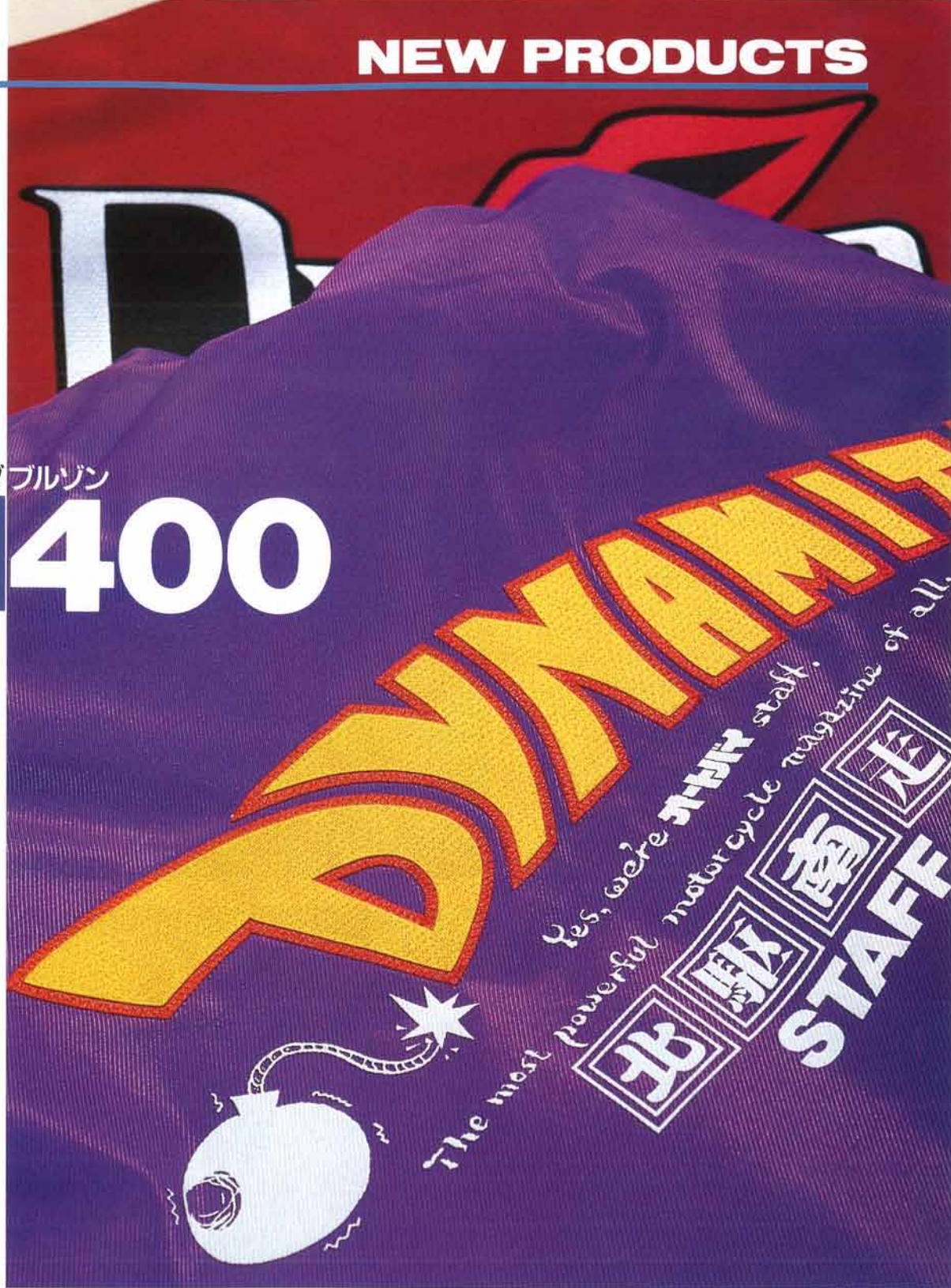
メーカー希望小売価格：¥21,800
(スーパーマーキング・セミオーダー
価格含む・消費税は含まず)

サイズ：M、L、LL

カラー：ブラック、レッド、パープル
表地：ナイロン100%(フレンチツ
イルアクリルコーティング)

中綿：ポリエステル・キルト
襟：ポリエステル起毛

好評のRM100、RM300に続
く、ヤマハスーパーマーキングシ
ステム対応の、秋/冬用ブル
ゾンです。このRM400は、
十分なライディング機能とと
もに、特に防寒性にウェイト
を置いて開発。秋から冬にか
けてお客さまのバイクライフ
を、機能的に演出します。



■RM400の主な特徴

- 防寒機能を高めるため、背中の生地を二重にしたほか、大型ポケットの内側も表地と同素材とし、風の侵入を防ぎます。
- ファッション性を大切にし、ライディングフォームに似合うデザイン、ダイヤクロスやプリント加工しやすい背中の二重構造、ソフトな肌ざわりと風の侵入も防ぐポリエステル起毛の襟裏をカラーコーディネートさせるなど、工夫を凝らしました。
- スムーズな首の動きをさまたげないVカットの前立て、ライディング中に気になるバタつきを抑えるアームアジャスターなどの採用で、ライディング機能も十分に満たしています。

from SAFETY

安全の話題

ますます進む高齢化社会に備え
安心して歩ける交通環境づくりを！

8月。夏の長期休暇シーズンに入り、バイクも今が最盛期となります。

その反面、交通事故も春先から徐々に増え、月別で見ると1月～9月までの期間でピークを迎える時です。

暑さ対策をきちんと考えて、体調を崩さないようにする工夫、あるいはレジャー渋滞路での安全対策などこまめにアドバイスしておきたいものです。

さて、前号で『春の全国交通安全運動』の結果について少し触れましたが、全体で期間中の事故死者数は4.9%減。特に、状態別では二輪乗車中の事故が大きく減少しているのが目をひきます。

また、年齢層別にみると15歳以下つまり免許未取得者と、16歳～19歳の若年層がそれぞれ26.1%、19.4%減少しており、重点目標とされたう

ちの2つが大きな効果を示したといえるでしょう。

ところが逆に増えているのは状態別で自転車乗車中、および歩行中の事故。そして年齢層別では40～49歳と60歳以上の高齢者層です。

つまり、単純にデータをつき合わせた限りでは、四輪、二輪車による高齢の歩行者、自転車乗用者の死亡事故が多い、という見方ができるわけです。

特に65歳以上の高齢者の死亡事故率が高いことは以前から問題となっており、昨年1年間の交通事故死者構成率でおよそ24%を占めています。

そのなかで最も多いのはやはり歩行中。次に自転車乗車中、自動車乗車中、原付乗車中、自動二輪乗車中の順です。

増減傾向をみると、ここ数年来最も急増しているのは自動車乗車中の事故。65歳以上の免許保有率が年々高まるに従って増えています。

次いで原付乗車中、歩行中とつづき、自転車乗車中は昨年に限り減少していますが、依然、高い比率を占めていることに変わりはありません。

これだけ事故が多いのは、いうまでもなく年齢的な身体の衰えがまず

一般の方も自らの立場で積極的に意見交換



第1の原因。自らがハンドルを握る場合、そのことをはっきり自覚してもらうことが何より必要でしょう。

また、二輪、四輪の運転者の立場から考えれば歩行者や自転車利用者に対しては、より十分な注意と配慮が必要となります。

今後、ますます社会の高齢化が進み、高齢人口が拡大していくなかで、若年層の事故防止にばかり気を取られてはいないでしょうか。

まず改めて、自らの意識を高めるとともに、お客さまに対するアドバイスを強化することが先決です。

みんなが安心して道路を利用できる環境づくりのための、欠かせない重要な要素といえるでしょう。



昨年の「バイクフォーラム(8月19日・バイクの日)」でも、年齢差を超えて安全問題が討議された

セーフティ 人とバイクのハーモニー

第三回二輪車セーフティスローガン・一般男性部門最優秀賞作品

B'Harmony

人とバイクの友好生活

静かにやさしく、いい運転。

●やめよう、マフラーの不正改造！
●いつでもどこでも、絶対しない空ぶかし！

S E R V I C E

トータルなサービスアップのために
'91スタートーナメントで腕を磨く!



正確なサービス技術、行き届いた接客ノウハウは、トータルな意味でのサービスを支える大きな柱です。
お客さまに心から満足していただくお店として、揺るぎない信頼を獲得し、長いお付き合いを続けていくには、何より大切な要素と言えるでしょう。
そのために、みなさんは日頃から細かい気配りと研鑽を重ねていることと思います。
ヤマハが毎年開催している「スタートーナメント」は、ヤマハのプロシ



ヨップであるみなさんに、お互いのサービス力を披露し、競い合っていたことで、より一層の向上をはかる場です。
今年も10月上旬に地区大会、30日には全国大会を行いますので、ぜひ主旨をご理解のうえ、積極的にご参加くださいようお願いします。
詳しくは、各ヤマハ販売会社、営業所のサービス担当者までおたずねください。



■サービスマニュアル (8月新刊、追補)

商品	注文 No.	メーカー希望小売価格
XT400アルティシア	4DW-28197-00	4,000円
RI-Z (追補)	3XC-28197-05	600円

●'91 ヤマハ スタートーナメント
日程 地区大会・10月上旬
全国大会・10月30日
会場 地区大会・各地区
全国大会・つま恋(静岡県)
出場資格 YSP、YOU SHOW
Pに勤務し、ヤマハ二輪車整備士資格ベーシック以上を所有の方。1店何名でもかまいません。

S A L E S

秋に備えて店内ショーアップ!
効果的に使いこなす「店頭基本ツール」

8月は、お店にとってボーナス商戦から秋商戦へ転じる端境期。お盆休みの大型休暇で、お客さまがハイシーズンを満喫しているこの時こそ、お店のパワーをじっくり充電しておくチャンスです。

店頭、店内の模様がえやメンテナンス、ショーアップに取り組んでみましょう。

う。

看板やバナーは汚れていませんか? 古いポスターが残っていませんか? プライスカードは見やすく、きれいですか? まず一番最初にチェックすべきものは、こうしたクリーンアップと基本ツールの有効活用です。

明るい店頭演出をおはかりください。



三角連続旗

《ヤマハ店頭用基本ツール一例》

●基本プライスPOPセット

- a. プライスカード
- b. 新発売カード
- c. ON SALEカード
- d. カードスタンド

No.3883 : a-c各1、d×2/1,500円(1セット)

No.3884 : d×4/1,200円(1セット)

●のぼり 1,800×600mm、3色

No.221010 : 赤・青2枚組/1,000円(1ロット)

●三角連続旗 3,500mm、3色

No.221011 : 3パターン3組×3連/1,000円(1ロット)

SAFETY

バイクならではの良さを語り合う
『人とバイクの友好会議』開催

日本自動車工業会では、バイクだけが持っている楽しみ、利便性、快適性を広く社会に訴求し、バイクイメージの向上をはかろうと、今年も『人とバイクの友好生活'91』キャンペーンを展開しています。

このことは、すでに新聞、雑誌などの広告やポスターなどで告知され、『ほ

のぼのバイクライフ フォトコンテスト』、『PEACE AGAIN運動』といった活動も進められていますから、みなさんご存じのことでしょう。そのひとつに8月19日、バイクの日、に開催されるビッグイベント『バイクフォーラム'91 人とバイクの友好会議』があります。

今年も、国際A級ライダーでもあるタレント清水国明さんを司会役に、女優の岡安久美子さん、エッセイストの山村礼子さん、イラストレーターの渡辺和博さんがパネラーとして出席(予定)し、一般の方々とともにバイクのすばらしさ、正しい利用方法などについて語り合ってください。

■バイクフォーラム'91

入場希望者500名さまを募集しておりますので、ぜひお客さまに広くご案内ください。

日程／8月19日(火)
会場／よみうりホール(東京・JR有楽町駅前 読売会館7F)
応募方法／官製ハガキに①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号を明記し、〒1005 東京都港区芝郵便局留 『人とバイクの友好会議』事務局あて郵送ください。
締め切り／8月5日(月)当日消印有効
問合せ／開催事務局・☎03-343519564



KARAVAN
体験派四輪モータースポーツを
より身近かにする新クラブ
『ワイズカフェ』設立キャンペーン

F1に代表される四輪モータースポーツがますます人気を集める中で、観るだけにとどまらない体験派ファンも最近、急増傾向にあります。レーシングカート人口の増加ぶりまさにそれを象徴していますが、しか

し、レースにとられず、もつとりラツクスしてスポーツ走行を楽しみたいという声も多くなってきました。そこで、ヤマハでは今までのレーシングカートとは異なるマシンを開発し、新しいモータースポーツライフを提案

するクラブ『ワイズ カフェ』の設立に着手しました。設立は'91年11月1日。それに合わせて、今後さまざまな形でキャンペーンを展開し、広く会員募集をはかっています。

イメージキャラクターには、現在F1で活躍中の元ヤマハカートドライバー鈴木亜久里選手を起用。ポスターやパンフレットに登場して告知活動を行なうほか、7月20日から9月1日まで兵庫県宝塚市の宝塚ファミリールランドで開催中の『モータースポーツフェア

in TAKARAZUKA』ではマシン展示を含めたクラブ設立キャンペーンを行ないます。ぜひ、四輪モータースポーツの新しいカテゴリーとして、お客さまにご案内ください。詳しくは、ヤマハ発動機株・MC営業部営業企画課カート担当(☎0538-374100)まで資料をご請求ください。



8月のヤマハ提供番組

ONANDOFF
海と陸、2つの大きなワールドを舞台に展開するすばらしいヤマハワールドの数かずをご紹介する番組です。巧みなカメラワークを駆使した美しい映像と選ばれたBGMで、話題性に富んだテーマをスポーツマイナリティにお届けします。

▼8月3日(バイク編)
『ドラムの世界とバイクの世界』

▼8月10日(マリネ編)
『3ヶ日高校の女先生』
▼8月17日(バイク編)
『スーパーレイスライダー』
▼8月24日(マリネ編)
『勝浦ビルフィッシュトーナメント』
▼8月31日(バイク編)
『トンボレーシングチームの8耐』

※都合により、一部内容が変更となる場合があります。
※一部地域では放送日が異なります。テレビ

北海道、テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビせとち、ティー・エックス・エヌ九州/毎週土曜日18時30分から18時45分、静岡放送/毎週日曜日10時45分から11時、東日本放送/毎週土曜日24時00分から24時15分、テレビ新広島/毎週木曜日24時35分から24時50分。

▼'91ロードレース世界選手権
世界のバイクファンを熱くさせずにはおかない、ワールドグランプリの興奮を、千年屋俊幸アナウンサー、元GPライダー福田照男さんの解説でお届けします。
W・レイニー、J・コシンスキーな

どヤマハチームの活躍をじっくりお楽しみください。
TXN系列6局/毎週日曜日24時30分から25時25分、テレビ静岡/毎週火曜日25時20分から26時15分。

▼NNN・今日の出来事
毎日のさまざまなニュースやスポーツ情報を、タイムリーにお届けする夜のニュース番組。知的でさわやかな桜井良子キャスターを中心に、それぞれ個性的なキャスター、コメントーターが切れ味鋭くテーマに迫ります。
日本テレビ系列全国ネット。ヤマハ

提供・毎週火曜日23時~23時55分。
▼オリジナルコンサート
私たちの創った世界
世界各国で精力的に活動が続いている(財)ヤマハ音楽振興会「ヤマハ音楽教室」。そこで育った世界の子どもたちによる自作自演コンサートの模様をお届けします。日曜の朝すがすがしく彩る純粋な音楽の響きをゆつくりとお楽しみください。
テレビ朝日系全国15局ネット・放送日/毎週日曜日。放映時間/7時30分から8時。



こんな大地の風景がアルティシアとベストマッチする

もつと自由に旅を！ 『アルティシア』プレス試乗会開催

自然のフィールドを、自由気ままにわたり歩く旅道具として開発されたのがヤマハコンチネンタルトレール「アルティシア」です。
長距離でも快適に、オンロード、オフロードを選ばず走破するアルティシアは、よりスケールの大きな旅への憧れをかきたててくれるに違いありません。その性能、キャラクターを、幅広いお客さまに知っていただくために、7月10日、11日には、北海道・道央周辺の雄大な自然を背景にプレス向け試乗会を実施しました。



『自由人』をテーマにじっくり商品解説

当日は14媒体28名の記者、カメラマンのみならずが集まり、ジェットツーリング形式で羽田空港から千歳へ。そして、じっくり商品の説明を受けたあと、集合地点となるホテルまで各々のコースを設定し、さつそくアルティシア試乗に出發しました。
なかには300kmもの距離を走った雑誌社もあるほど、大変力の入った取材ぶりでした。
しかし、「体も神経もほとんど疲れなかった。ホントに快適なバイクだ」「時間を気にせず、道を選ばず、気分よくゆったり走れる。まさにコンチネンタルトレールというにふさわしい」と高い評価を得ていました。
また、アルティシアと同時にニューセロー225も貸し出されており、こちらもその完成度の高さとはビビッドなカラーに人気が集まっていました。

ツーリング・インぐめざして集合！ 『第1回チャレ2ミーティング』開催



ミーティングでは、茅野周辺のツーリング情報も豊富に提供



発売直前とあって、ディバージョンは参加者の注目の的

みんなでバイクを盛り上げよう！ 4メーカーが力を合わせて協力 『バイクフェスティバルin板取』

現在、日本自動車工業界を中心に、業界をあげてバイクのイメージアップ運動を展開していますが、6月23日には、岐阜県二輪車安全普及協会主催で『バイクフェスティバルin板取』が開催されました。

これは、バイクと社会の結びつき、自然とのふれあい、そして何より生活にうおいを持たせるバイクならではのすばらしさをライダーのみなさんに理解してもらい、『交通事故を未然に防ぐ』『二輪車で安全運転』を合言葉に、バイク本来のすばらしさを広く一般にアピールしよう、という目的で企画されたものです。
会場となった岐阜県武儀郡板取村をはじめ、ヤマハ中部株式会社営業所やホン



ちょうど開かれていた『あじさい祭』が華を添えた



各社とどりのバイクが勢揃いした板取村は、'96トリアル世界選手権候補地にもなっているなど、バイクへの理解が深い土地柄

メイン会場のキャンプ場からおよそ18km離れた、21世紀の森でまず受け付けをすませると、おなじみのパズルライドでメイン会場へ。その後は、コミュニケーションタイムやます釣釣り大会、綱引き大会などのゲームで大変な盛り上がりを見せ、大成功のうちに幕を閉じました。

今年から新たに始まったY.E.S.S.の年間キャンペーン『チャレンジザ・ツーリング』のバックアップイベント『第1回チャレ2ミーティング』が、6月23日(日)長野県茅野市のツーリング・インCHINOで開催されました。
これは、チャレ2にエントリーしたお客さまツーリングの機会を設けることと、新しいY.E.S.S.の提携施設『ツーリング・イン』を広く利用していただくための告知が主な目的。
残念ながら、当日はあいにくの雨に見舞われましたが、参加者は元気に続集合、新発売の『ディバージョン』を、その開発担当者を囲んでの懇談会やゲーム大会で、賑やかに盛り上がりました。
なお、7月14日(日)には群馬県原湖の『ツーリングインNUMATA』で第2回ミーティングも行なわれています。

『YES S ジェットツーリングin北海道』 梅雨を忘れて北の大地へひとつ飛び、



行動半径の広さが魅力のバイクを、さらに速くまで運ぶシステムは大好評

愛車ごと飛行機に載せて、南へ北へ。ツーリングフィールドを手軽に大きく広げるアクセスが魅力の『YES S ジェットツーリング』を利用して、国内のほとんどが梅雨に悩まされる6

月、ヤマハ中部機では初夏の北海道ツーリングを企画。6月21日から24日まで、11名10台のお客さまと一緒に快適な旅を過ごしました。

浜松から羽田を経由して千歳空港に到着した一行は、雲ひとつなく晴れ渡った青空に迎えられ、富良野、旭川、稚内、洞爺湖と一巡。すばらしい空気と自然、そしておいしい北の幸を満喫しました。

特に、札幌では25〜26度もあって暑いほどだった気温が、宗谷岬では15度という温度差に、いまさらながら北海道の広さを実感していました。

全走行距離は1520km。よく走りよく遊び、それでも全員元気いっぱい。最高の4日間となったようです。

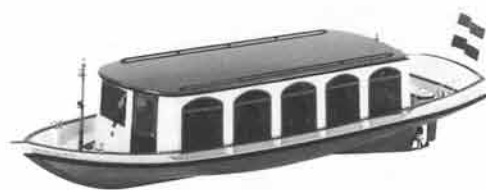
『ハウステンボス』の運河を巡る！ オランダ王室風遊覧船の建造に着手

現在、長崎県の大村湾では『長崎オランダ村』に続く一大テーマパークとして『ハウステンボス』というウォータートップリゾートの建設が進んでいます。このほがヤマハは園内をほぼ一周する運河遊覧船13隻を受注、その建造に取りかかっています。

この船は、17世紀のオランダの街並みを模した園内に合わせ、当時のオランダ王室風の豪華でクラシカルなスタイルを採用。しかも、ヤマハならではのノウハウを活かし、引き波が少なく安定性に優れ、振動や騒音も起こりにくいという特徴も備えています。

就航は、'92年3月25日の『ハウステンボス』オープンからの予定です。

イメージイラスト



高級木材を多用したキャビンは46名乗。大型窓で眺望もバツグン

■'91 Y. E. S. S. イベントスケジュール (8~9月)

地区	日程	イベント	会場	連絡先
北海道	8月25日	Y.E.S.S.No.1 CUP 銅路第3戦	彦根カートコース	Y.E.S.S. 銅路事務局 ☎0154(23)3345
		全道一斉オフロード	各地区	各地区のY.E.S.S.事務局
	9月22日	Y.E.S.S.No.1 CUP 銅路第4戦	彦根カートコース	Y.E.S.S. 銅路事務局 ☎0154(23)3345
東北	9月29日	Y.E.S.S.No.1 CUP HPS第3戦	北海道スピードパーク	Y.E.S.S. 北海道本部事務局 ☎011(612)1060
	9月8日	'91 Y.E.S.S.No.1 CUP シリーズ青森大会第4戦	みちのくスポーツランド	Y.E.S.S. 青森事務局 ☎0177(39)8081
	9月15日	Y.E.S.S.No.1 CUP つつみ耐久レース選手権大会第3戦	つつみサーキット	いわきミニロードスポーツクラブ ☎0245(24)2503
関東	9月22日	Y.E.S.S. エンデューロ福島大会第3戦	エスサーキット(予定)	福島県内の各Y.E.S.S.ショップ
	未定	'91 Y.E.S.S. 美しき走り44エンデューロ第3戦	弘前市大森特設会場	YOUSHO 福田 ☎0172(34)3313
	8月4日	Y.E.S.S. 群馬レッツエンデューロレース	尾瀬オフロードコース	Y.E.S.S. 群馬事務局 ☎0272(21)4375
関西	8月25日	Y.E.S.S.No.1 CUP セアティミニバイク筑波シリーズ	筑波サーキット	セアティミニバイク事務局 ☎03(3617)9748
	9月7日	SORカップレース(サウンド・オブ・シングル)	筑波サーキット	オオクモータープロダクト ☎03(3934)6666
	9月8日	Y.E.S.S. 長野エンデューロレース	SLランド長野	YSP長野南 ☎0262(93)5616 YSP清水 ☎0268(22)6340
	9月9日	ヤマハライディングセミナー加藤栄重特訓会	筑波サーキット	Y.E.S.S. 東京本部事務局 ☎03(3444)9312
	9月15日	Y.E.S.S. 千葉エンデューロレース	茨原モーターズスポーツランド	Y.E.S.S. 千葉事務局 ☎0472(65)6411
		Y.E.S.S.No.1 CUP 茨原選手権シリーズ	茨原モーターズスポーツランド	Y.E.S.S. 千葉事務局 ☎0472(65)6411
		Y.E.S.S.No.1 CUP 栃木選手権シリーズ	日光サーキット	Y.E.S.S. 栃木事務局 ☎0286(62)7011
	9月16日	ヤマハオフロードライディングセミナー吉原正特訓会	筑波サーキットオフロードコース	Y.E.S.S. 東京本部事務局 ☎03(3443)7912
		Y.E.S.S.No.1 CUP 長野選手権シリーズ	ラリキーズ伊那	Y.E.S.S. 松本事務局 ☎0263(26)8640
ヤマハライディングセミナー加藤栄重特訓会		警視庁交通安全指導センター	Y.E.S.S. 東京本部事務局 ☎03(3444)9312	
9月22日	Y.E.S.S.No.1 CUP アイドル東京耐久レース	筑波サーキット	YOUSHO アイドル ☎0471(52)9388	
	Y.E.S.S.No.1 CUP セアティミニバイク筑波シリーズ	筑波サーキット	セアティミニバイク事務局 ☎03(3617)9748	
	9月29日	Y.E.S.S.No.1 CUP セアティミニバイク筑波シリーズ	筑波サーキット	セアティミニバイク事務局 ☎03(3617)9748
中部	8月24日	Y.E.S.S.No.1 CUP つま恋第4戦	つま恋カートコース	Y.E.S.S. 浜松事務局 ☎053(441)5661
	9月1日	Y.E.S.S.No.1 CUP 2ニバイクレース	豊田スピードランド	Y.E.S.S. 岡崎事務局 ☎0564(21)7131
	9月8日	Y.E.S.S.No.1 CUP 2ニバイクレース東海シリーズ	作手カートランド	Y.E.S.S. 岡崎事務局 ☎0564(21)7131
		Y.E.S.S. バイクビレッジ	下田	Y.E.S.S. 沼津事務局 ☎0559(31)4553
	9月15日	オートフェスティバルin津保川	津保川カートランド&ロッジ	Y.E.S.S. 名古屋事務局 ☎052(915)5661
	9月15・16日	バイクビレッジin清里	清里	Y.E.S.S. 北陸事務局 ☎0762(48)5665
9月22日	Y.E.S.S. エンデューロレース第3戦	富士見ランド	Y.E.S.S. 沼津事務局 ☎0559(31)4553	

地区	日程	イベント	会場	連絡先
関東	8月25日	マリッジバイクフェスティバル	琵琶湖カレッジニューウェーブ	Y.E.S.S. 関西本部事務局 ☎06(535)1661
	9月8日	Y.E.S.S. オフロードエンデューロ大会第7戦	ライダーパーク生駒	Y.E.S.S. 北事務局 ☎0720(38)1122
		'91 Y.E.S.S.No.1 CUP シリーズ第5戦(125cc関西選手権)	各販スポーツランド	Y.E.S.S. 東事務局 ☎06(732)0681
西	9月15日	MFJ近畿モトクロス大会第11戦	各販スポーツランド	Y.E.S.S. 関西本部事務局 ☎06(535)1661
	Y.E.S.S. ロックンロール大会第3戦	亀岡トライアルランド	亀岡トライアルランド ☎07712(6)3377	
	9月16日	Y.E.S.S.No.1 CUP 第3戦 滋賀	水口自動車教習所	Y.E.S.S. 滋賀事務局 ☎0775(53)0235
9月29日	'91 Y.E.S.S.No.1 CUP 第3戦 神戸	グリーンピア三木	Y.E.S.S. 神戸事務局 ☎078(882)5900	
中国	8月3日・4日	中国 Y.E.S.S. サマーレーシングフェスティバル	弘楽園	Y.E.S.S. 中国本部事務局 ☎082(285)4911
	8月25日	Y.E.S.S. サマーフェスティバル	権北ハイランドパーク	Y.E.S.S. 福山事務局 ☎0849(22)5445 Y.E.S.S. 岡山事務局 ☎0866(25)2191
	9月8日	Y.E.S.S.No.1 CUP 四国大会第7戦	オートランド大山	Y.E.S.S. 松江事務局 ☎0852(22)0211
四国	9月22日	Y.E.S.S. ソフトボール大会	柳井カートランド	Y.E.S.S. 広島事務局 ☎082(842)7771
	8月3日・4日	Y.E.S.S. ソフトボール大会	柏原溪谷	Y.E.S.S. 高松事務局 ☎0878(67)6313 Y.E.S.S. 徳島事務局 ☎0886(63)2181
	9月1日	Y.E.S.S. エンデューロレース四国大会第7戦	カートランド四国	Y.E.S.S. 高松事務局 ☎0878(67)6313
九州	9月8日	Y.E.S.S. エンデューロレース四国大会第7戦	美馬モーターランド	Y.E.S.S. 徳島事務局 ☎0886(63)2181
	8月4日	サマーフェスティバル	黒崎崎	Y.E.S.S. 大分事務局 ☎0975(68)5122
		Y.E.S.S. ツーリングキャンプin阿蘇	熊本県阿蘇	YSP 国分 ☎0995(45)5678
9月4日	Y.E.S.S. ミニバイクエンデューロ第3戦	城山モータースポーツ	Y.E.S.S. 佐賀事務所 ☎0952(32)0811	
	エンデューロレース第3戦	モーターパーク福岡	Y.E.S.S. 福岡事務所 ☎092(862)1239	
	オフロードライディングスクール	山鹿	Y.E.S.S. 熊本事務局 ☎096(357)7161	
9月8日	Y.E.S.S.No.1 CUP 第4戦	三井オートスポーツランド	Y.E.S.S. 久留米事務局 ☎0942(52)8000	
	Y.E.S.S.No.1 CUP 第4戦	新協和自動車学校	Y.E.S.S. 大分事務局 ☎0975(68)5122	
	Y.E.S.S. カップエンデューロレース	長崎サマリモトコース	Y.E.S.S. 長崎事務局 ☎0958(46)5060	
エンデューロレース	平尾台モトクロスコース	Y.E.S.S. 北九州事務局 ☎093(571)4031		
9月22日	Y.E.S.S.No.1 CUP 第3戦	丸岡カートランド	Y.E.S.S. 鹿児島事務局 ☎0992(68)5101	
9月29日	Y.E.S.S. オフロードレース第3戦	ハイテック広川	Y.E.S.S. 久留米事務局 ☎0942(52)8000	
	Y.E.S.S.No.1 CUP 第4戦	福岡カートランド	Y.E.S.S. 福岡事務局 ☎092(862)1239	

Y.E.S.S. 情報 ステーション

鈴鹿8時間耐久ロードレースに続いて、次の世界大会にも『Y.E.S.S.ステーション』を展開します。ぜひご利用ください！

- 8月17・18日
'91モトクロス世界選手権シリーズ第12戦(125cc・250cc)/鈴鹿サーキット
- 8月25日
'91スーパーバイク世界選手権第8戦・SUGO大会/スポーツランドSUGO

BOOK

こんなにも広がる旅フィールド
『バイクで遊ぶ冒険ニッポン』



今号の特集でもご登場いただいた、遊びの達人・廣瀬達也さんのツーリング紀行です。

『アウトライダー』誌に大好評連載中の『FUN LAND』から抜粋されたもので、広瀬流・遊びのテクニクや小峰秀世カメランの美しく楽しい写真を満載。

それぞれのステージごとに、地域情報やツーリング上の留意点など、ナマのアドバイスが散りばめられ、『よし、自分もやってみよう』と思った時の手助けにもなります。

お客さまの夢を広げる手引としてぜひご案内ください。
廣瀬達也・著 小峰秀世・写真
ミリオン出版・刊 1700円

MUSIC

のんびり静かに耳を傾けたい
『オリコン・CDトップ10』

夏っぽい、というと、キラキラ弾けるようなノリの曲を想像しがちですが、ここはひとつ、夕涼みや昼寝を楽しみながらリラックスして聞ける曲も、のんびりしていいものです。

久しぶり登場の山下達郎や原由子、ASKAあたりに注目してみましよう。

順位	タイトル	アーティスト
①	WASHING	永井真理子
②	ARTISAN	山下達郎
③	SCENE II	ASKA
④	MARS	B'z
⑤	I HAVE A DREAM	チェッカーズ
⑥	MOTHER	原由子
⑦	NEUTRAL	杏里
⑧	SOUND TRAX	ZIGGY
⑨	Martini	鈴木雅之
⑩	Cherish	沢田知可子

(7/8付 オリコン調べ)

GOODS

大空を美しく舞い飛ぶ紙飛行機
『ホワイトウィングス』

さわやかな風に乗せ、青空へ白い飛行機を飛ばす……。いかにも牧歌的な自然の楽しみ方ですね。これからのシーズン、お客さまと一緒に紙飛行機でのんびり、童心に返って



て遊んでみてはいかがでしょう。

この『ホワイトウィングス』は、おとなでも十分楽しめるよう、航空力学に基づいて綿密に設計された本格派。滞空時間2分以上、飛行距離1km以上のスーパースタイルも可能です。

ホビー用から競技用まで、種類も豊富。楽しみ方に合わせてお遊びください。天井から吊り下げて飾れば、店内のインテリアとして最適です。

ペーパーレーンシリーズ15機セット/2200円、バルサシリーズ6機セット/1200円、ステンレスシリーズ1機セット/380円、ほか。
問合せ/株AGインダストリー
03・3237・6730

TRENDS

あえて最新技術に背を向け
オールドスタイルにこだわる

最近、ゆとりの時代とよくいわれます。余暇時間の拡大、レジャーやホビー重視のライフスタイルがそのいい例。それに伴って、身の周りにはさまざまな道具も性能一辺倒ではない、遊び心や懐かしさを感じさせるものが増えてきました。

例えばハイテク日本を象徴する家電品。より人間、自然のリズムに近い感覚を大切にするため、ゆらぎ理論を導入した扇風機やファジー理論に基づくエアコン、洗濯機などがそうです。デザインも、柔らかな曲線を多用したり古き良き時代を思わせる復刻調にしたものが人気。

ときどきとされて、少しの誤差も許されない世界に疲れ、人間らしいやすらぎやあたたかさを感じさせるものが求められているのでしょうか。

そうした中で、最も自分の好みにあう分野には、他人と違うこだわりを持ちたいという人も増えてきました。

身近なところではライター。雨や風に負けない着火性を誇る最新ライター、あるいは実用主義の1000円ライターがあるにもかかわらず、手入れの面倒なオイルライターやマッチを使い続ける人たちがいます。

オイルライターの代表銘柄ジッポーは、ここ数年一貫して安定した売れ行き

手間を省く、か
阪神マンの
心情と
同じだ
ちよと
きゆうと
を
Go!



きを保っているそうですし、オーディオ製品に目を向けると、CDに完全に取って代わられたかに見えるレコードがここに来て復活。音のあたたかみジャケットの質感などを惜しむ人たちの声に支えられて各種復刻盤が大人気を呼んでいます。また、生活用品で根強いのは夏の必需品、蚊取り線香。電子マット型、液体型など、使い勝手のよいものが売れている反面、従来の線香型もまだ35%の売上げを維持(「キンチョー」大日本除虫菊)しているそうです。単なる懐古趣味とかマニア好みとして考えるのではなく、めまぐるしいスピードで進化する物質文明の流れの中で、徐々に失いつつある、道具を使う実感や、手間、さえ楽しむ余裕が生まれたとみるべきでしょう。便利さ、高性能さ以上に、人間の感覚に訴えるプラスチックが重視される時代といえそうです。

'91 YAMAHA NOVELTY

自然と遊ぶ・味わう



●BE-CASTセット
(No.372075/1000円)
スプーン、ナイフ、ピック、フォークをコンパクトにセット。割りばしなどを散らかして自然を汚さないために、ぜひ用意したい一品。



●キャリングクーラーBOX
(No.372072/2000円)
キャンプはもちろん、いろんなイベントで重宝する小型クーラーボックス。飲み物入れのほか、釣りの獲物入れにもOK。4L。235×245×180mm、850g。

●スキットル(No.372078/5500円)
アウトドアの楽しみは、ゆっくりくつろぐ自由なひととき。渓流釣りなどしながら、このスキットルでキエツと一杯……なんていいですね。高級レザー巻きの手触りもグッド。ただしライディング中は二度度。



MX

'91全日本モトクロス選手権シリーズ第8戦

日本GP

増田智義&'92YZ250デビューウイン 総合優勝はYZMの川崎智之がゲット



「いつかは勝つと思っていたけど、僕を抜いて優勝するとはね」と川崎(5)にいわせるほど、増田&'92YZ(16)は乗っていた

「自分も乗れていると思ったし、'92YZも細かな部分が煮詰まって、最高の仕上がりで。だから皆さん、'92YZを買ってくださいね」

ヒート2終了後、満面の笑みでインタビューに応じた増田智之(チームYZ)。先輩、川崎智之に競り勝ち、ランキングトップの宮内の猛追を振り切ったのA級初優勝。そして'92YZ250の見事なデビューウインだった。

今年のシリーズ、ヤマハワークスチームはYZM250で参戦しているため、'92YZのデビューという大役を任されたのは、「チームYZ」だった。

ヒート1は鈴木健二が飛び出した(チームYZ)。レース中盤までトップを快走。惜しくもワークスの田淵武にかわされ、その後転倒し順位を落とすが、5位に入賞。増田も6位とワークスチームに迫る「チームYZ」。そして'92YZ250のポテンシャルを強烈にアピールした。さらにヒート2は増田が優勝し、「チームYZ」の2人は重責を果たした。

「チームYZ」はヤマハがサポートするチームで、増田智義(20)、鈴木健二(19)、大河原功次(17)の3人体制(大河原はケガで欠場)。A級2、3年目の若手集団で、これからの活動が大いに期待されるチームだ。また、レースは川崎



B級時代からのチームメイト、そして良きライバルである田淵を抜いて優勝。その田淵からの手荒い祝福を受ける川崎



'92YZデビューウイン。そしてA級昇格初優勝の増田

智之がワークスの意地をみせる。ヒート1は鈴木を抜きトップを独走する田淵をラスト2周でとらえ、今季2勝目のチェッカー。ヒート2は増田の先行を許したものの2位入賞と、総合優勝を飾った。僚友の田淵もヒート1が2位、ヒート2が7位で、ランキング2位に浮上。この日本GPはまさにヤマハデーだった。

昨シーズンにくらべ2勝少ない3勝ながら、ランキングは大きくアップ。AMA ナショナル250での活躍も期待したい



SX

ダイヤモンドブラッドショー ランキング2位でシリーズ終了

AMAスーパーバイクロス

1月12日、オランダで幕を開けたAMA スーパーバイクロスシリーズは、6月22日、ロス アンゼルスで全18戦のシリーズを終了した。

ヤマハのエース、D・ブラッドショーは、総合ポイントでランキング2位。シリーズを制したのは、昨年ブラッドショーと最多勝利を分け合ったJ・M・バイルだった。

第1戦、J・スタントン、バイルに続く3位でシリーズに入ったブラッドショーは、第6戦で今季初優勝。上位の2人を追い上げる体制となったが、7戦、雨のデイトナではゴッグルをはずしたため泥が目に入り後退。第9戦では上位走行中にブラグトラブルと、精彩を欠いていた。

家族と離れレースを転戦する生活に馴れず、に苦んだ18歳の少年はしかし、第11戦、13戦で優勝。その後も上位入賞を続け、バイルには届かないものの、去年のNo.1、スタントンを1ポイント差で退け、ランキング2位を獲得した。昨年の8位からのジャンプアップ。フル参戦3年目の来シーズン、ブラッドショーに残された目標はNo.1だ。

●D.ブラッドショーのシリーズ戦績●

1/12R	1	オーランド	3位 ⁽²⁰⁾
	2	ヒューストン	3位 ⁽²⁰⁾
	3	アナハイム	6位 ⁽¹⁵⁾
2/2	4	シアトル	2位 ⁽²²⁾
	5	サンディゴ	6位 ⁽¹⁶⁾
	6	アトランタ	1位 ⁽²⁵⁾
3/9	7	デイトナ	12位 ⁽⁹⁾
	8	フェニックス	8位 ⁽¹³⁾
4/6	9	セントピーターズバーグ	18位 ⁽³⁾
	10	ポンティアック	7位 ⁽¹⁴⁾
	11	ポンティアック	1位 ⁽²⁵⁾
	12	シャーロット	11位 ⁽¹⁰⁾
	13	ダラス	1位 ⁽²⁵⁾
5/4	14	ラスベガス	4位 ⁽¹⁷⁾
	15	イーストラザフォード	2位 ⁽²²⁾
6/1	16	フォックスボロ	3位 ⁽²⁰⁾
	17	サンノゼ	2位 ⁽²²⁾
	18	ロサンゼルス	6位 ⁽¹⁵⁾

●ランキング●

1	J・M・バイル	(ホンダ)	358
2	D・ブラッドショー	(ヤマハ)	313
3	J・スタントン	(ホンダ)	312
4	M・キドラウスキー	(カワサキ)	292
5	J・ワード	(カワサキ)	284
6	J・マティアセビッチ	(カワサキ)	232

『91ディーゼルジーンズ スーパーバイク世界選手権 SUGO大会』開催間近!

“市販車最速を賭けた”ライダーの技量が勝負”などで形容され、世界ロードレース選手権とは違った面白さでモーターサイクルファンを魅了するスーパーバイク世界選手権が今年も8月24、25日の2日間にわたり、SUGO国際レーシングコースで開催される。

このレースは、過去5年間に生産された一般公道用市販車(2気筒は550~1000cc、3、4気筒は400~750cc)をベースに、改造幅が少ないレギュレーションに合わせ改造されたマシンで競われる。ヤマハ勢はもちろんOW01をベースとしている。

全14戦でシリーズが組まれているが、第5戦を終了した時点で、ドゥカティを駆るR・ロッシュがシリーズをリード。ヤマハ勢は、最低重量の関係上苦戦しているが(軽いマシンをレギュレーションに合わせ重くしている)、昨年ランキング2位のF・ピロバー



スタートからフィニッシュまで、本当に気の抜けないバトルが続く

ノがランキング4位、T・ライマーが6位につけている。シリーズ8戦目にあたるSUGO大会では、ヤマハ勢の巻き返しを期待したいところ。

決勝当日は、スーパーバイク2ヒートその他、全日本選手権国際A級250ccクラスも開催される。最終ラップまで繰りひろげられるバトルが、今から楽しみだ。



WORLD RR

91世界ロードレース選手権シリーズ第9戦

オランダGP

レイニー・ランキング トップに振り返り咲く!

6月16日に開催された第8戦、GPオプ・ヨーロッパにおいて、7秒以上の差をもってドゥーハンを下し3勝目、ヨーロッパラウンド初勝利を挙げたW・レイニー。ドゥーハンとのポイント差を15まで詰めて、第9戦、伝統のダッチTTを迎えた。

日曜日が安息日のため、土曜日に決勝レースが行なわれるオランダGPは、今年も気まぐれな天候「ダッチウェザー」により、4周目に雨で赤旗。再スタートまで30分の中断があった。

4番手で中断となったレイニーは、第2ヒートで好スタート。第1ヒートのビハインドも6周目にはとりもどした。レイニーの2連勝を誰もが信じていたラストラップ、ここで

レイニーは、ゴール直前のシケインでダートにのりあげるといふ大きなミスを犯し、追いつけていたシユワンツにトップの座を譲ってしまった。今季3度目の2位でチェックカー。

しかし、ポイントランクを争うドゥーハンが12周目に転倒、リタイアのため、レイニーが逆に5ポイントのリード。6戦ぶりにポイントリーダーに振り返り咲いた。

一方、レイニーと同じくマールボロ・ロバーツからエントリーのJ・コシンスキーは、第8戦5位、第9戦が6位。現在ランキングは6番手につけている。今後も日本GPで見せてくれた、トップ3に迫る走りを期待したい。



・ヤマハF1情報・

好位置からのスタートも 目前でポイントを逃がす

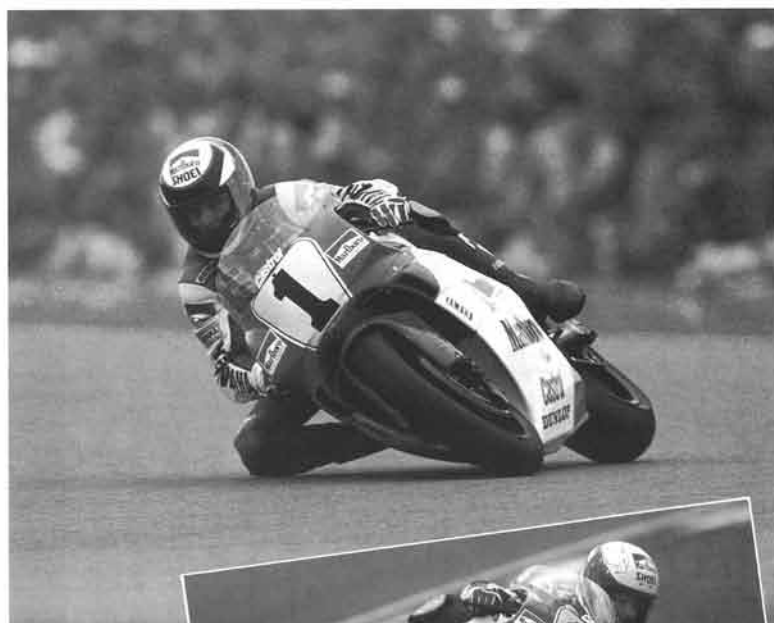
7月14日、シルバーストーンサーキットで開催された第8戦、イギリスGP。M・ブランデルは予選12位、M・ブランデルも14位と、「ブラバム・ヤマハ フォーミュラ ワン チーム」は好ポジションから決勝レースに挑んだ。

決勝当日、エンジントラブルが発生し、急換Tカーでスタートを切ったブランデルだが、順調にポジションをアップし22周目には9番手に浮上する。しかし29周目にスロットル・ケーブル切れで無念のリタイア。

一方のブランデルは、27周目にブランデルに代わって9位、32周目には8位にポジションをあげ、ポイント獲得に向け走行を続けるが、残り7周あまりでエンジンブロー。両選手はポイント獲得目前で涙をのんだ。

「この週末は好調だったので、この成績にはいささか残念だ」と、ブランデル。

ヤマハの木村プロジェクトリーダーも、このレースで経験不足を実感。エンジンの信頼性をさらに高め、いままで以上に気持ちを締めつけて今後のレースに挑むと語っている。



続くフランスGPで、レイニー(1番)はポール・トゥ・フィニッシュで4勝目をマーク。コシンスキー(9番)は転倒、リタイアでレースを終えた



他業界ウォッチング
Pint & Hint
ピント アンド ヒント

ビデオレンタルショップ業界



来店頻度が減少する「睡眠期」に カンフル剤となるDMを発送

一般家庭でのハードの普及とともに、ますます成長するレンタルビデオ産業。
「借りて観る」という行為は、すでに人びとの生活に深く根付いているようだ。
そこで今回は国内に93店舗を展開する業界大手、アコムAVレンタル営業部を
お訪ねし、顧客管理に代表される営業形態を探ってみた。

ショップの増加に伴い 進むオリジナルリテ政策

— 家庭用ビデオが急激に普及するのと
歩調を合わせるように、ビデオレンタル
ショップの店舗数もかなり大きく伸びて
いるようですね。

「はい。現在全国にビデオレンタル店が
9800店、CDレンタル店6000店
が営業していると言われています。CD
レンタル店のうち85%がビデオも扱って
いますので、約1万5000店と思っ
ていただいて間違いのないでしょう。この数
字はまだまだ増えています」

— 数が増えるに伴って、料金体系が均
一化したり、ジャンルごとの専門店がオ
ープンするなど、業界内の活性化も進ん
でいるようですが……。

「ええ、この業種の場合、立地条件が大
きく商売を左右してしまうんですが、各
ショップがアイデアを絞って個性化の道
へ歩み始めています。たとえば当社の直

営ではアダルトビデオを一切置いていま
せん。これは女性層への誘惑策のひとつ
なんです。実際の客層を見ても男性6
割、女性4割と女性客の多い店という特
徴づけができました。

— それとは別に、営業時間の変更による
個性化も進んでいます。一般的なビデオ
レンタル店の営業時間は昼頃にオープン
して深夜までなのですが、アコム直営店
ではほぼ全店、朝7時30分から夜11時ま
でという体制をとっているんです」

— 他のお店が営業していない時間に開
けることで、利用しやすいようにしてい
るわけですね。

「はい。ただ早朝に来られるお客さまは、
ほぼ100%が返却のための来店です。
夜観賞したソフトを翌日の出勤前に返却
するお客さまもたくさん。このような方
のために、私どもでは翌朝返却の場合に
限って当日料金を適用するサービスを行
なっています」

— アコムさんがそうであるように、他



パッケージを利用して人気ベスト10を掲示。入荷商品の回転を高める

系列のショップでもさまざまな試みがな
されていると思うのですが、具体的には
どのようなものがあるのでしょうか。

「私の知る限りでは、受け身の商売から
外に出る能動的な商売へと進み出で、富
山の置き菜のように宅配し、観たビデオ
の分だけ集金するというシステムもある
ようです。あまり一般的ではないんです
けれども、基本的には一度登録してくだ
さったお客さまに、何回来店していただ
くか、という業界ですから」

3カ月に1度の 効果的なカンフル剤

— 来店機会を増やすための工夫は、ど
のようにしているのですか。

「先にもお話ししましたが、店舗数が増加
しているぶん、新規入会を増やす作業と
同時にリピーターの管理が非常に大切に



入会時に収集する基本データに合わせ、利用ごとに集まるジャンル別データも、より効果的なDM戦略に一役

なっています。そこで入会時に記入していただくお客さまのパーソナルデータが生きてくるわけなんです。

住所、氏名、年齢、生年月日、職業、勤務先など、集めているデータはごく基本的なものなんです。お客さまが利用されるたびに、「どんなジャンルのソフトが好きなのか」といった具体的なデータも集まっています。そうしたデータを使って、キャンペーンのダイレクトメールを送っています」

— DM発送後の反応はどうか。

「レンタルビデオ業界では、一般的に3カ月がワンクールと言われています。入会してから3カ月はお客さまの来店頻度が高いのですが、その後、パタッと足が途断てしてしまうんですね。私どもではこれを『睡眠期』と呼んでいます。

この『睡眠期』に入った時、もしくはその前にDMを一本打つと、またしばらく来店してくださいます。この繰り返し、この積み重ねが大切なんだと思います」



お客さまのチャレンジスピリッツを 育み応援するショップ

モトクロス、エンデューロをとおしてベストコミュニケーションするRSS

YSP貝塚 吉原朋正社長

千葉県千葉市貝塚町1108-9 ☎0472-33-4606

気軽に来店、 それがショップの基本

YSP貝塚さんは、千葉市郊外に店舗を構える。県道に面して建つお店は、京葉自動車道路の貝塚インターチェンジから約5分。渋滞がなければ東京から1時間もかからない。

モトクロス国際A級ライダー、吉原選手のお店「YSP貝塚さんだが、店舗からはイメージしていた「土の匂い」がない。

「やあ、やあ、いらっしやい」と気軽に迎え入れてくれた吉原さんに、さつそく、そのことを言うと、

「お客さんはオフロード派ばかりじゃないからね。オンロード派、スクーターのお客さんもいるんだ。どんなお客さんでも気軽に来店できるようにしておかないとね」



レースにかかせない備品は豊富、ちょっとしたアトバイスもそえてある



それにしてもモトクロッサーはどこに？ 不思議そうな私たちの表情を見てとったのか、吉原さんは、

「もちろん、マシンをいじる工場は必要だよ。サービススペースとは別にあらんだ。行ってみようか」

「狭くて、ちらかっているけど…」と言いつつ、ちらかっているけど…」と

言いながら工場へ案内してくれた。店舗から数百メートル離れた畑の中に一軒のプレハブ。それが工場だった。

「モトクロッサーは汚れるし、排気音も高いから店の中ではないからね。」

「ここなら迷惑をかけることもないからね。狭いけど、接客スペースから離すことで、夜おそくまで店に残るお客さんがいても、気がねしないでメンテできるんだ」

工場内には、全日本を戦うマシン、

YZ125が置かれていた。吉原さんはここで、マシン整備はもちろん、パーツ類の製作も行なう。ここは、RS Sとしてのファクトリーでもあるのだ。

本気になっているメンバーに 本当の援助を差しよべる

国際A級ライダーが経営するショップとして、YSP貝塚さんには、サンデーレースを楽しむお客さまをはじめ、

「吉原朋正」の名前に憧れて来店するお客さまがいる。そうしたレース志向の強いお客さまに吉原さんは、ファクトリーライダー時代に結成した「トモ・レーシング」を受け皿として対応している。

現在、トモ・レーシングのメンバーは30名ほど。入会金5000円、月会

費1000円で、誰でも入会できる。メンバーは、千葉県はもとより、東京、神奈川からも集まる。その中には、国際B級で走る中川雅博選手や、国際A級の高橋誠選手がいる。

「全日本選手権を追うメンバー以外は、個人で関東選手権に出場している。練習は合同練習のほかに、仲間同士での自主的な練習がある」

同好会と違い、厳しいレースの世界が介入するトモ・レーシング。メンバーを見る吉原さんの目も当然、険しい。「メンバーにはアドバイスを借しまない。でも、趣味でやっている方と、本気でA級を目指している者とは指導も

ちがう。レースに本気に取り組んでいる者には、どんどん援助しようと思っ

ているんだ」

吉原さんが言う「援助」とは、マシンの貸与やスポンサーの紹介などを指していた。

「でも、今の若い連中はなかなかストイックになれないよね。一つのものに熱中しない。よく言えば視野が広いのか。ガンノ」と押さえつけてやっている

と皆、あきらめてやめちゃうんだよね」

一本気な若者がいなくなった、と吉原さんはちょっとびり残念そうな表情。

ただ、それだけに、本気でトップを目指す若者に対しては援助の手を差しのべ、育てていこうと吉原さんは考えているのだ。

県内の茂原市にはモトクロスコースが設置されていて、吉原さんはその顧問を務めている。

「トモ・レーシングなら会員証で走行料が割り引きになるんだ。モトクロスマシンもコースにあるコンテナで保管できる。その紹介なんかも自分でできるよ。マシンが壊れば、私の自宅からそう遠くはないから引き取りにも行く。そういう形でバックアップして、若手を育てていきたいんだ。」

YSP貝塚から国際A級ライダーが出る。チャンピオン、出したいよね」

販売だけではいけない。遊ぶ場所が限られた今だから、機会をどんどん提供しないとね



来る者は拒まない。でも本当にトップを狙う お客さんには最大の援助を約束したい

誓 約書に表われたトモさんの お客さまへの愛情

クラブ員を育てる以外に、販売店主としての役目、一般ユーザーのフォロワーも欠くことはできない。レースとまではいなくても、林道ツーリングやエンデューロレースを楽しみたいというお客さまも、やはり多い。

「そういったお客さんのレベルに合わせたアフターフォローが必要なんだね。当麻エンデューロに、参加を決めたのもそのフォロワーの一つなんだ」

北海道で開かれた当麻エンデューロのために、YSP貝塚さんは4トン車とキャンピングカーを用意した。お客さまのマシンとパーツ類は4トン車で陸送、お客さまは身体ひとつでOK。しかも旭川空港からはキャンピングカーで送迎する。

「遊ぶ機会をどんとん作ってあげる。バイクを売る以上、当然だと思っている」
当麻エンデューロは、7月13・14日の2日間行なわれたエンデューロレースの代表的なイベントだ。YSP貝塚さんから9台がエントリーした。マシンはいずれもDT200WR。

レースは結果も大切だが、それ以上のものが、どうやらYSP貝塚のパドックにはあったようだ。こんなフォロワーがあるからこそ、レース色の強い、



店舗のサービススペースでは、エンデューロマシンの整備からスクーターの納車整備までをカバーする。

「トモさんのお店にも、一般のお客さまは集まってくるのだ。
「話が変わるけど……ちょっと見てよ」と一枚の紙片を差し出した。

- ① これからまじめに学校に通います
- ② 両親に口こたえしません
- ③ オートバイは安全に乗ります

氏名には印鑑が押されていた。

「これはね、近所のいわゆる問題がある少年が、私に書いてきた約束事なんだ。この約束を守るからバイクに乗せてほしい、というわけだ」

具体的に言うと、こうだ。ちょっと問題のある少年が、バイクに興味を示

した。ただし両親は乗せたくない。そこで、吉原さんはモトクロスをすすめた。少年は両親を説得。そして少年が自主的に書いて持ってきたのが、先に紹介した10カ条の誓約書というわけだ。「更生というか、立ち直りのきっかけにモトクロスをさせてみるケースがあるんだ。教育委員会からも相談を受けることもあるんですよ」

「来る者は拒まない」吉原さんの兄貴ぶりは人を魅きつける魅力にあふれている。レースを通して、裸でぶつかり合う、レース人生を通して培ってきたトモさんの人間としての部分である。



吉原社長を中心に、吉原社長の養子三加さんとサービス部の川戸さん



■YSP貝塚

(有)吉原商事の経営。代表取締役社長は吉原朋正さん、ショップの運営は吉原さんのお兄さんである吉原三加さんが務める。ショールームスペースおよびサービススペースを含む店舗はこの8月に新築、新規オープンした。

- オープン：昭和58年●店舗規模：1階建ての店舗で、20坪を接客スペース/サービススペースに充てる。また外のテラス部分(10坪)も展示スペースとなる●展示台数：オープンスペースに新車、中古車を含めて20台ほど●商圏：ショップの周辺地域から、東京方面、横浜までと広域にわたる●客層：25歳から35歳を中心に大学生、公務員など●クラブ：モトクロスクラブとして「トモ・レーシング」を、オフロードツーリングクラブとして「デザートライダーズ」を運営●営業：午前10時～午後8時(冬季は午後7時)●定休日：毎週火曜日と第2日曜日



用品棚は、サービススペースとの仕切りにもなっている



スラリとならんだ吉原選手の栄光の証し。若いクラブ員は、この足跡を懸命に追う



スクーター、スポーツとも屋根のあるオープンスペースに並べられる



「みんなが気軽に集まれるように」と広い接客スペースを確保

The Latest
A/D

「あからいスポーツ」宣言
YAMAHA MOTORCYCLE

自由人。

オートバイ本来の愛でしない行動力とロマンを身に付けて、自由への大いな邁進。
コンチネンタルトレール「アルティシア」登場



ARTESIA
CONTINENTAL TRAIL

RAT-AWAY BIKE

¥449,000

55mph ヤマハのバイクマガジン 55mph Vol.10 好評発売中。

人とバイクの友好生活

1月10日はバイクの日

YAMAHA

- コンチネンタルトレール『アルティシア』の発売に合わせ、二輪専門各誌に掲載されている広告です。
- アルティシアのネーミングの由来でもある“自由人”をキャッチコピーとし、険しさの中にもやさしさをたたえた2人の男の表情が、真のファンライディングの世界を語ります。
- 自由人たちにおくる、新しい旅のルーツ『アルティシア』を、どうぞお客さまにご案内ください。